

## 集計結果について

病床規模別集計

## 再入院に係る調査

- 平成 23 年度調査対象医療機関数及び分析データ数年次推移
- 年度別・再入院率
- 前回入院と今回入院の病名同異別・退院症例に対する再入院事由比率
- 前回入院と今回入院の病名同異別・再入院事由割合
- 計画的再入院における理由の内訳（退院症例に対する再入院症例数比率）
- 予期された再入院における理由の内訳（退院症例に対する再入院症例数比率）
- 予期せぬ再入院における理由の内訳（退院症例に対する再入院症例数比率）
- 計画的再入院における理由のうち「計画的な化学療法のため」「計画的な放射線療法のため」に該当した症例の MDC 別・退院症例に対する再入院比率
- 計画的再入院における理由のうち「計画的な化学療法のため」「計画的な放射線療法のため」に該当した症例の MDC 別・再入院割合
- 計画的再入院における理由のうち「計画的な化学療法のため」「計画的な放射線療法のため」に該当した疾患名別（上位 15 疾患）・退院症例に対する再入院比率
- 計画的再入院における理由のうち「計画的な化学療法のため」「計画的な放射線療法のため」に該当した疾患名別（上位 15 疾患）・再入院割合
- 計画的再入院における理由のうち「計画的な化学療法のため」「計画的な放射線療法のため」を除いた前回入院と今回入院の病名同異別・退院症例に対する再入院事由比率
- 予期せぬ再入院における理由のうち「新たな他疾患発症のため」に該当した症例の MDC 別・退院症例に対する再入院比率
- 予期せぬ再入院における理由のうち「新たな他疾患発症のため」に該当した症例の MDC 別・再入院割合
- 予期せぬ再入院における理由のうち「新たな他疾患発症のため」に該当した疾患名別（上位 15 疾患）・退院症例に対する再入院比率
- 予期せぬ再入院における理由のうち「新たな他疾患発症のため」に該当した疾患名別（上位 15 疾患）・再入院割合
- 前回再入院からの期間別・退院症例に対する再入院比率
- 前回再入院からの期間別・再入院割合
- 計画的再入院における理由のうち「計画的な化学療法のため」「計画的な放射線療法のため」の期間別・退院症例に対する再入院比率
- 計画的再入院における理由のうち「計画的な化学療法のため」「計画的な放射線療法のため」の期間別・再入院割合
- 計画的再入院における理由のうち「前回入院で術前検査等を行い、今回入院で手術を行うため」と「前回入院以前に手術を行い、今回入院で計画的に術後の手術・処置・検査を行うため」の期間別・退院症例に対する再入院比率

- 計画的再入院における理由のうち「前回入院で術前検査等を行い、今回入院で手術を行うため」と「前回入院以前に手術を行い、今回入院で計画的に術後の手術・処置・検査を行うため」の期間別・再入院割合
- 計画的再入院における理由のうち「前回入院で術前検査等を行い、今回入院で手術を行うため」と「前回入院以前に手術を行い、今回入院で計画的に術後の手術・処置・検査を行うため」に該当した症例の MDC 別・退院症例に対する再入院比率
- 計画的再入院における理由のうち「前回入院で術前検査等を行い、今回入院で手術を行うため」と「前回入院以前に手術を行い、今回入院で計画的に術後の手術・処置・検査を行うため」に該当した症例の MDC 別・再入院割合
- 計画的再入院における理由のうち「前回入院で術前検査等を行い、今回入院で手術を行うため」と「前回入院以前に手術を行い、今回入院で計画的に術後の手術・処置・検査を行うため」に該当した疾患名別（上位 15 疾患）・退院症例に対する再入院比率
- 計画的再入院における理由のうち「前回入院で術前検査等を行い、今回入院で手術を行うため」と「前回入院以前に手術を行い、今回入院で計画的に術後の手術・処置・検査を行うため」に該当した疾患名別（上位 15 疾患）・再入院割合
- 同一病名で「計画的な化学療法のため」「計画的な放射線療法のため」の再入院回数別在院日数
- 1 患者あたりの再入院回数（退院症例数／実患者数）
- 今回入院直前の患者の居所

#### 再転棟に係る調査

- 平成 23 年度調査対象医療機関数及び分析データ数
- 年度別・再転棟率
- 前回一般病棟と今回一般病棟の病名同異別・退院症例に対する再転棟事由比率
- 前回一般病棟と今回一般病棟の病名同異別・再転棟事由割合
- 計画的再転棟における理由の内訳（退院症例に対する再転棟数比率）
- 予期された再転棟における理由の内訳（退院症例に対する再転棟数比率）
- 予期せぬ再転棟における理由の内訳（退院症例に対する再転棟数比率）
- MDC 別・退院症例に対する再転棟比率
- MDC 別・再転棟割合
- 前回一般病棟から今回一般病棟への転棟期間別・退院症例に対する再転棟比率

図表1 平成23年度調査対象医療機関数及び分析一夕数年次推移

再入院に感念調査  
...平成23年度調査一夕

1.調査対象医療機関と調査病院数

施設類型	再入院調査対象病院数(A)		再入院調査回答病院数(B)		再入院調査回答病院率(B/A)	
	平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
平成15年度DPC参加病院	82	82	82	82	100.0%	100.0%
平成16年度DPC参加病院	62	62	62	62	100.0%	100.0%
平成18年度DPC参加病院	215	215	215	215	100.0%	100.0%
平成20年度DPC参加病院	354	354	354	354	100.0%	100.0%
平成21年度DPC参加病院	565	565	565	565	100.0%	100.0%
平成22年度DPC参加病院	110	110	110	110	100.0%	100.0%
平成23年度DPC参加病院	59	59	59	59	100.0%	100.0%
平成18,19年度新採DPC準備病院	68	68	68	68	100.0%	100.0%
平成20年度新採DPC準備病院	37	37	37	37	100.0%	100.0%
平成21年度新採DPC準備病院	24	24	24	24	100.0%	100.0%
平成22年度新採DPC準備病院	58	58	58	58	100.0%	100.0%
総計	1,634	1,634	1,576	1,634	100.0%	100.0%

2.退院数と調査例数

施設類型	退院症例数(C)		再入院症例数(D) <sup>※1</sup>		再入院症例率(E/D)	
	平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
平成15年度DPC参加病院	390,658	404,829	48,502	51,290	48,496	51,275
平成16年度DPC参加病院	62	151,040	17,377	17,324	17,376	17,992
平成18年度DPC参加病院	215	595,186	66,931	67,358	66,918	67,347
平成20年度DPC参加病院	354	709,144	80,181	80,443	80,164	80,432
平成21年度DPC参加病院	565	881,494	99,734	102,639	99,716	102,632
平成22年度DPC参加病院	110	142,768	16,724	17,529	16,724	17,880
平成23年度DPC参加病院	59	79,131	8,939	9,487	8,939	9,487
平成18,19年度新採DPC準備病院	68	47,585	4,669	5,301	4,669	5,300
平成20年度新採DPC準備病院	37	22,156	2,297	2,502	2,297	2,530
平成21年度新採DPC準備病院	24	16,282	1,421	1,412	1,421	1,412
平成22年度新採DPC準備病院	58	60,068	6,625	6,625	6,625	6,953
総計	1,634	3,035,444	346,775	361,938	346,720	361,892

3.施設類型別 再入院率

施設類型	再入院率(D/C)	
	平成21年度	平成22年度
平成15年度DPC参加病院	12.4%	12.7%
平成16年度DPC参加病院	11.5%	11.3%
平成18年度DPC参加病院	11.2%	11.1%
平成20年度DPC参加病院	11.3%	11.1%
平成21年度DPC参加病院	11.7%	11.8%
平成22年度DPC参加病院	11.3%	11.5%
平成18,19年度新採DPC準備病院	9.8%	10.7%
平成20年度新採DPC準備病院	10.4%	11.2%
平成21年度新採DPC準備病院	8.7%	8.6%
平成22年度新採DPC準備病院	11.0%	11.5%
総計	11.4%	11.4%

※1.再入院症例数は12月末時点で医療機関から提出された7月～10月一夕にクローニング処理を施した後、一般病棟入院患者の患者を集計対象とした症例数である

4.病床種類別 分析対象症例数と再入院率

DPC参加病院

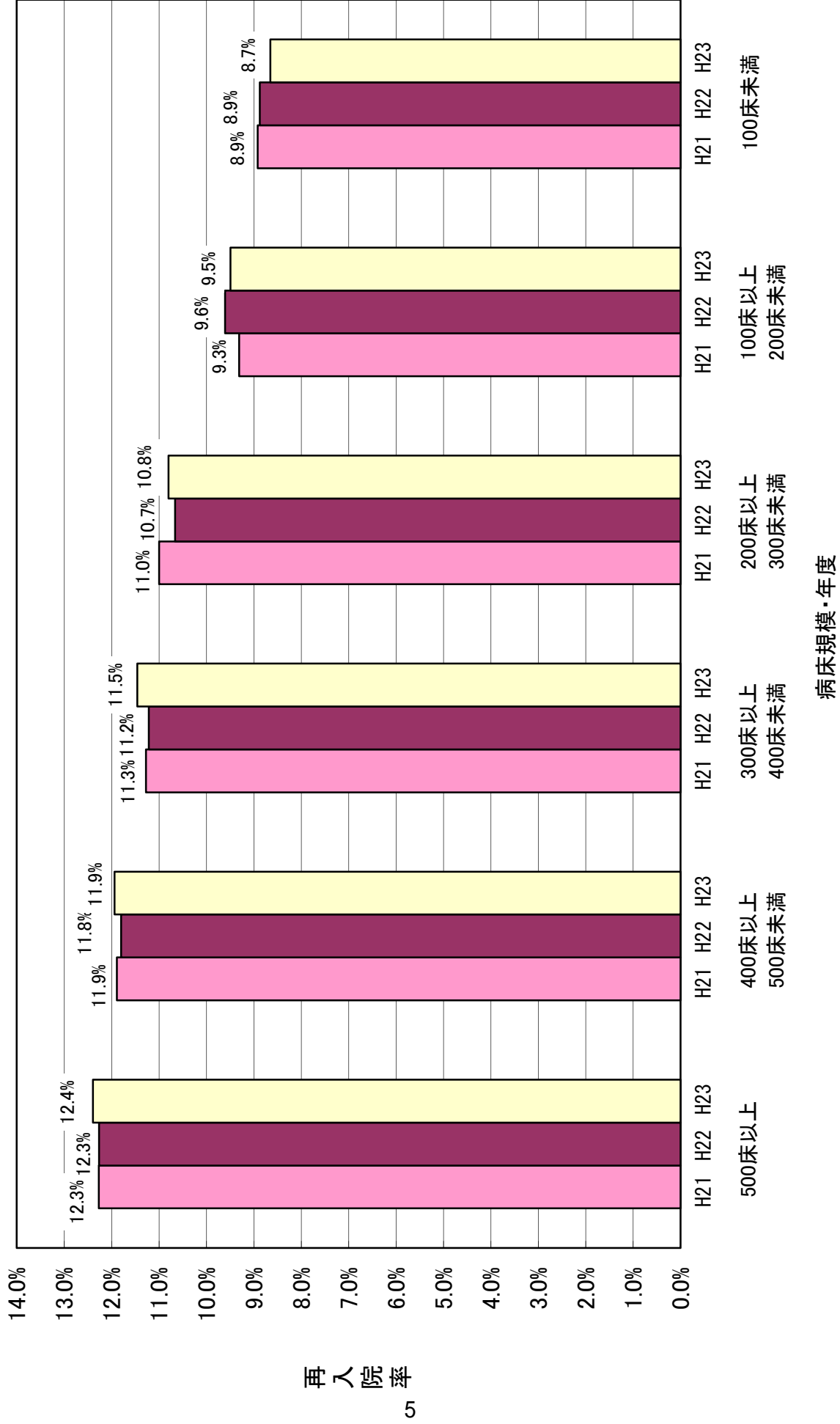
病床規模	平成23年度 病床規模別 分析対象病院数※2	退院症例数(C')			再入院症例数(D')			再入院率(D''/C'')		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
500床以上	286	1,167,628	1,195,597	1,211,427	143,273	146,659	150,143	12.3%	12.3%	12.4%
400床以上500床未満	151	437,557	454,177	457,728	52,012	53,586	54,650	11.9%	11.8%	11.9%
300床以上400床未満	250	542,991	557,271	566,842	61,227	62,514	64,949	11.3%	11.2%	11.5%
200床以上300床未満	296	448,699	458,405	465,636	49,339	48,882	50,302	11.0%	10.7%	10.8%
100床以上200床未満	319	280,249	290,705	290,791	26,087	27,930	27,604	9.3%	9.6%	9.5%
100床未満	165	72,297	73,215	75,287	6,450	6,499	6,516	8.9%	8.9%	8.7%
総計	1,447	2,949,421	3,029,370	3,067,711	338,388	346,070	354,164	11.5%	11.4%	11.5%

DPC準参加病院

病床規模	平成23年度 病床規模別 病院数※2	退院症例数(C')			再入院症例数(D')			再入院率(D''/C'')		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
500床以上	1	5,331	5,348	5,909	560	653	779	10.5%	12.2%	13.2%
400床以上500床未満	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%
300床以上400床未満	6	11,537	11,838	11,623	1,498	1,775	1,873	13.0%	15.0%	16.1%
200床以上300床未満	7	7,471	7,615	7,720	976	1,003	1,049	13.1%	13.2%	13.6%
100床以上200床未満	53	38,770	39,850	39,641	3,492	3,655	3,772	9.0%	9.2%	9.5%
100床未満	62	22,914	23,658	24,403	1,861	2,157	2,213	8.1%	9.1%	9.1%
総計	129	86,023	88,309	89,296	8,387	9,243	9,686	9.7%	10.5%	10.8%

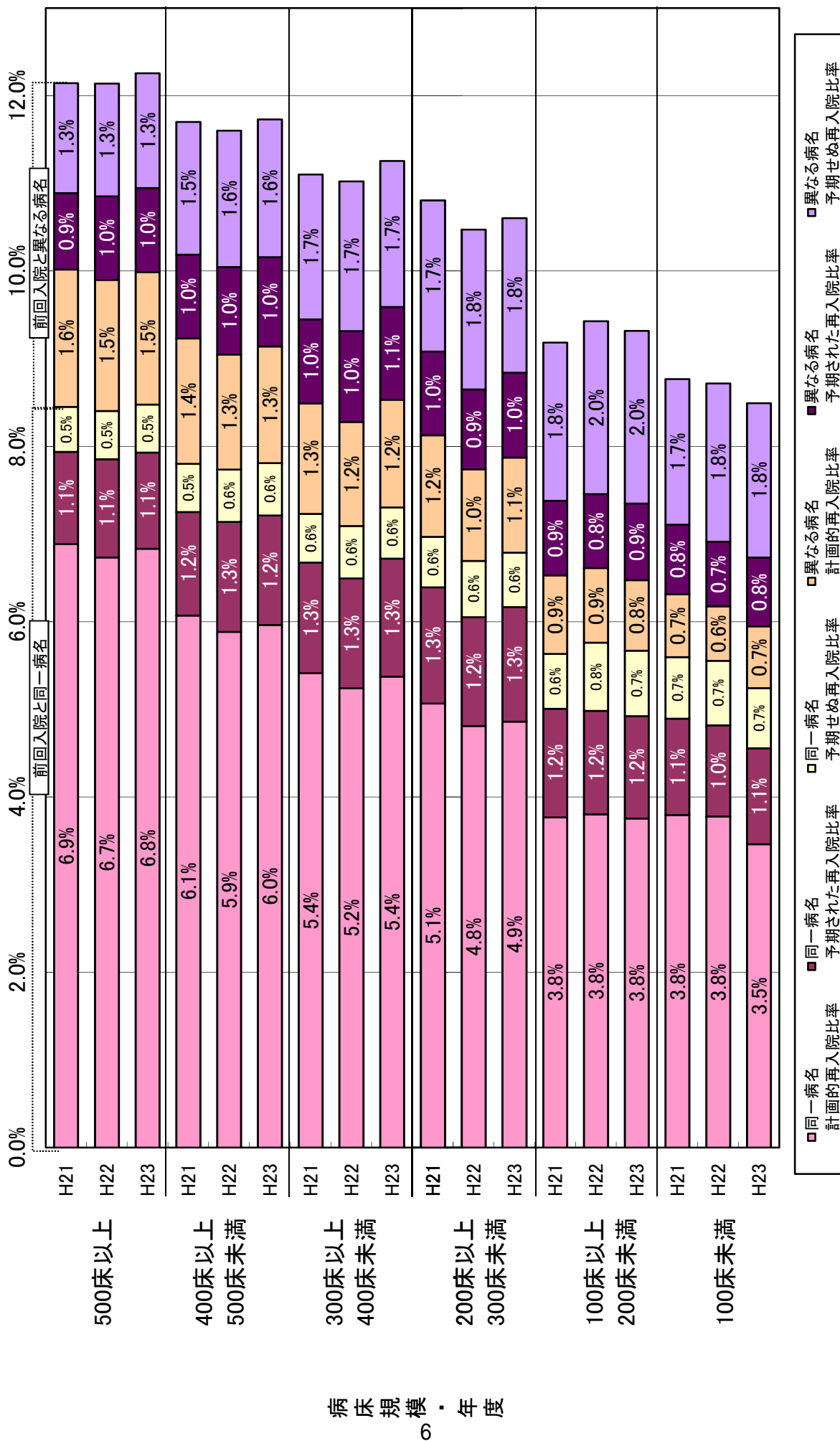
※2.病床規模別病院数は、3年度分の予一タが全て揃っている医療機関を対象とした病院数である

図表2-① 年度別・再入院率



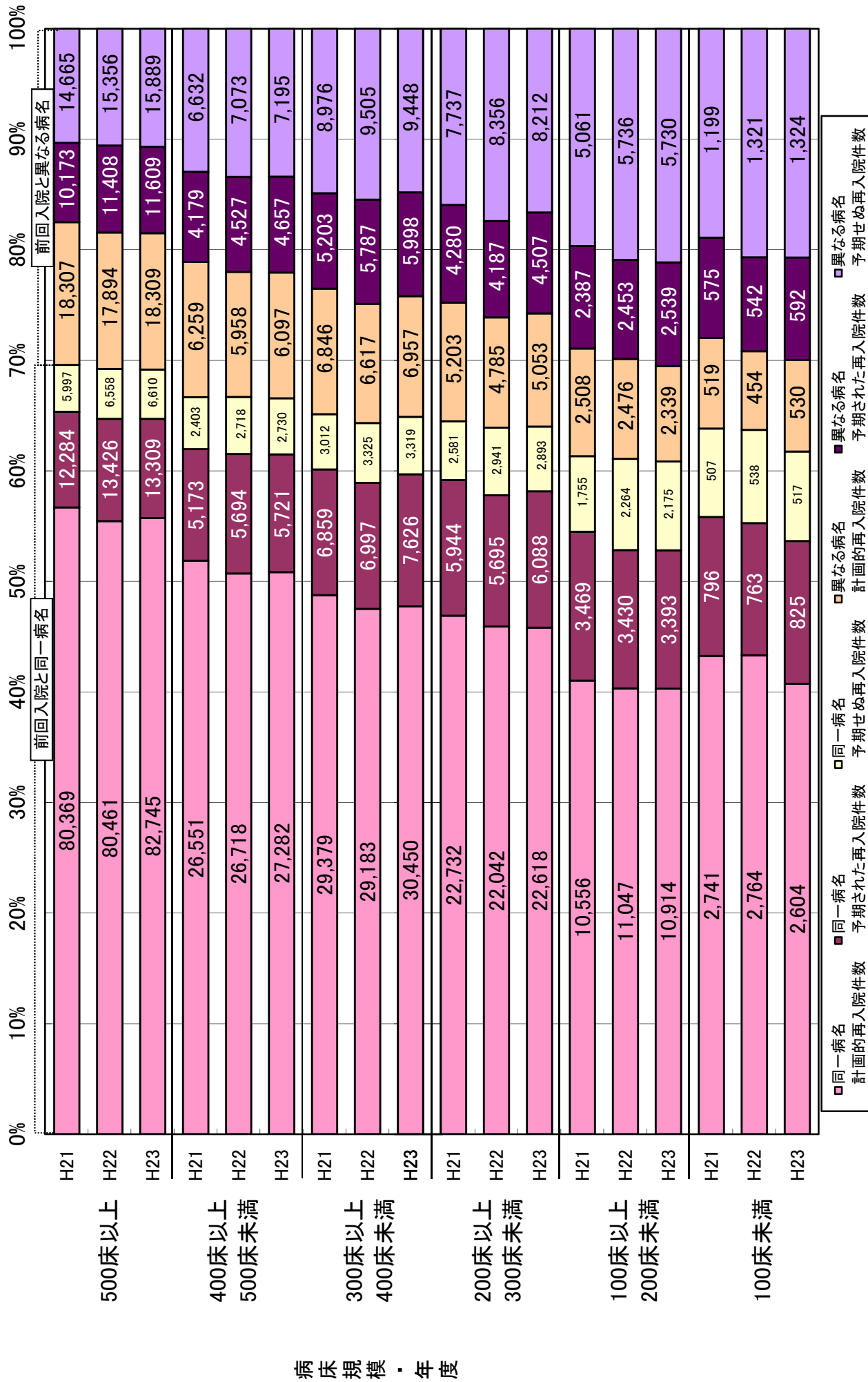
再入院率

図表2-②-1 前回入院と今回入院の病名同異別・退院症例に対する再入院事由比率



※病名の同異は前回入院の「医療資源を最も投入した傷病名」と今回入院の「入院の契機となった傷病名」から決定される診断群分類の上6桁の同異にて判別した

図表2-②-2 前回入院と今回入院の病名同異別・再入院事由割合

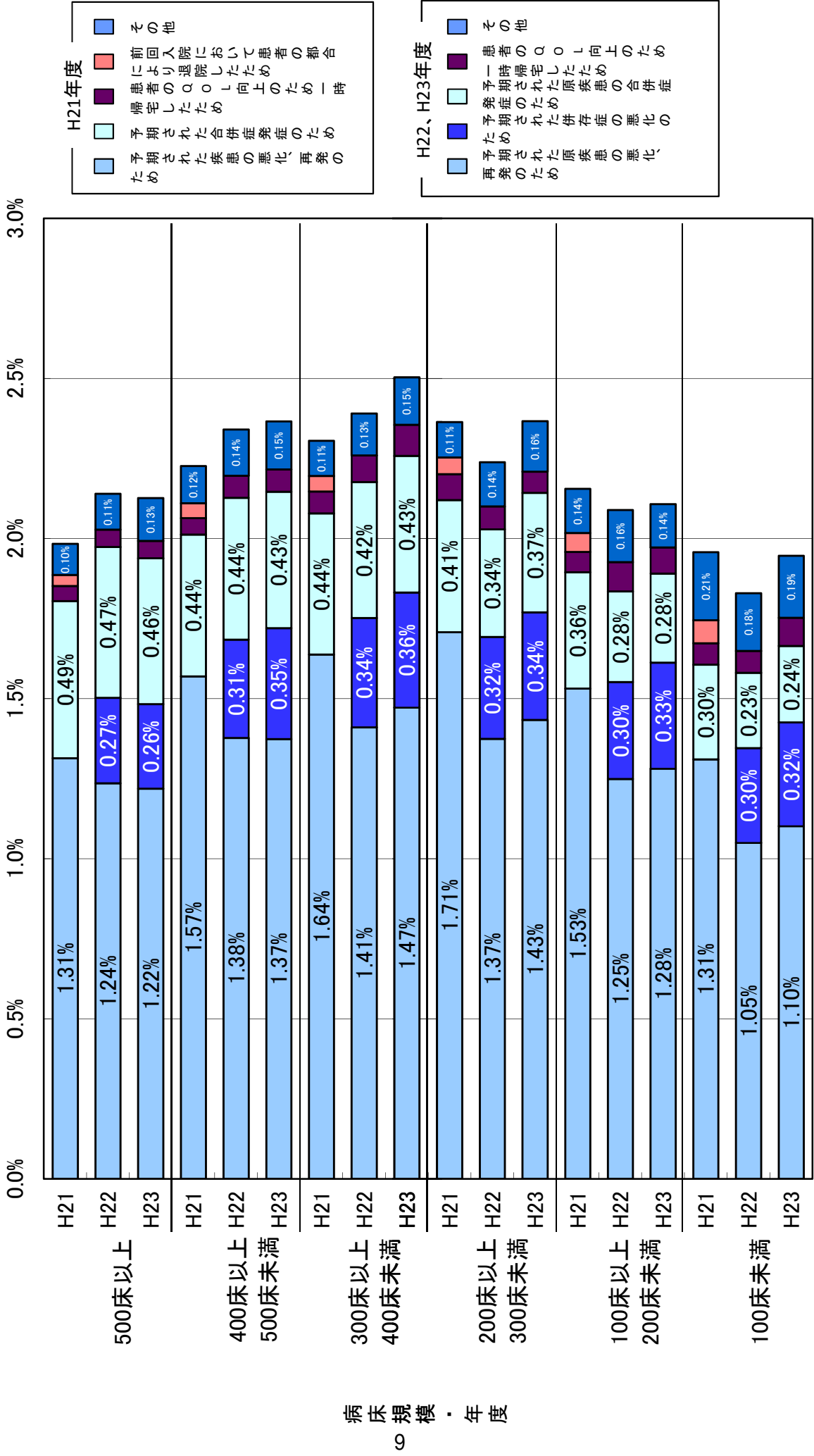


※病名の同異は前回入院の「医療資源を最も投入した傷病名」と今回入院の「入院の契機となった傷病名」から決定される診断群分類の上6桁の同異にて判別した

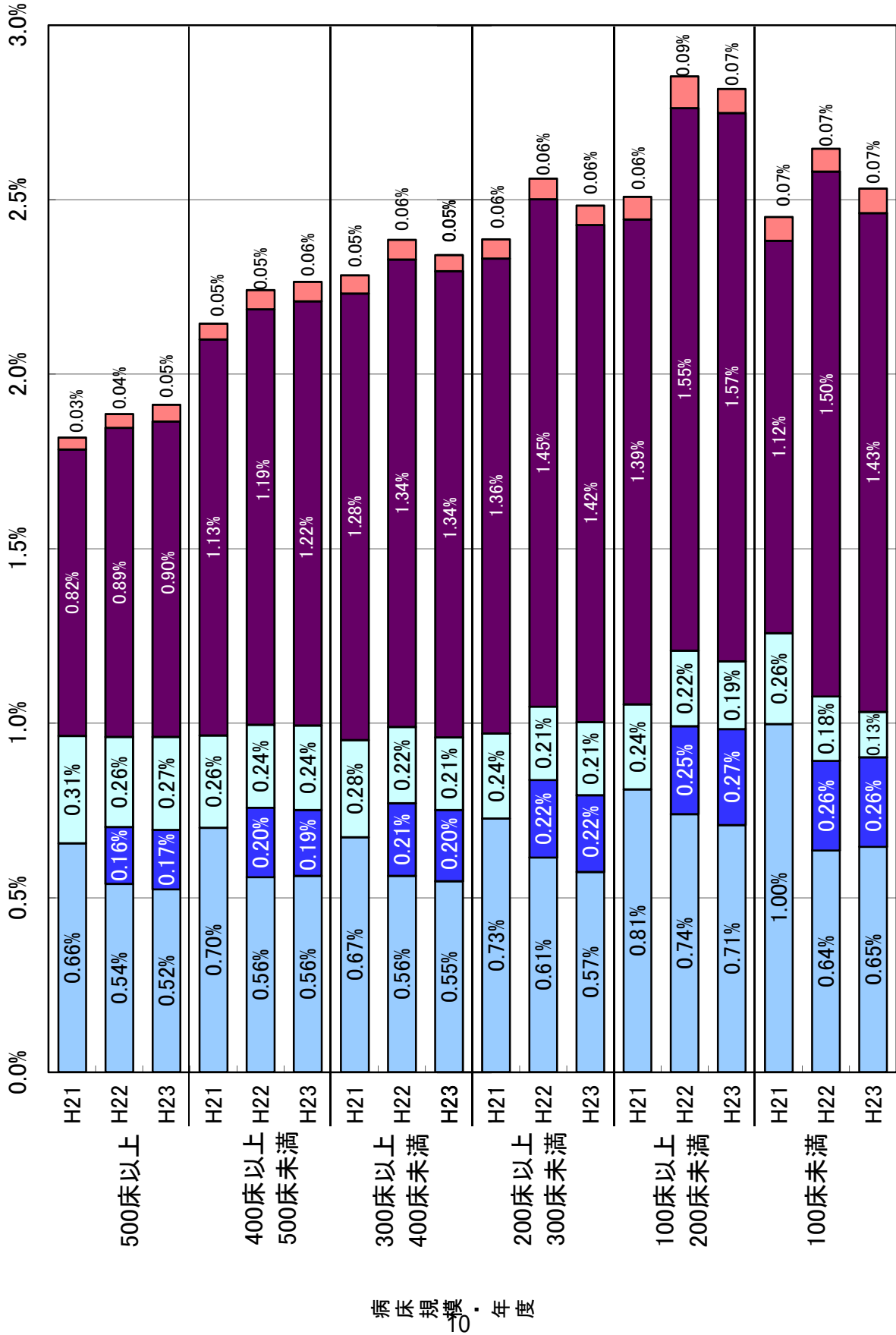




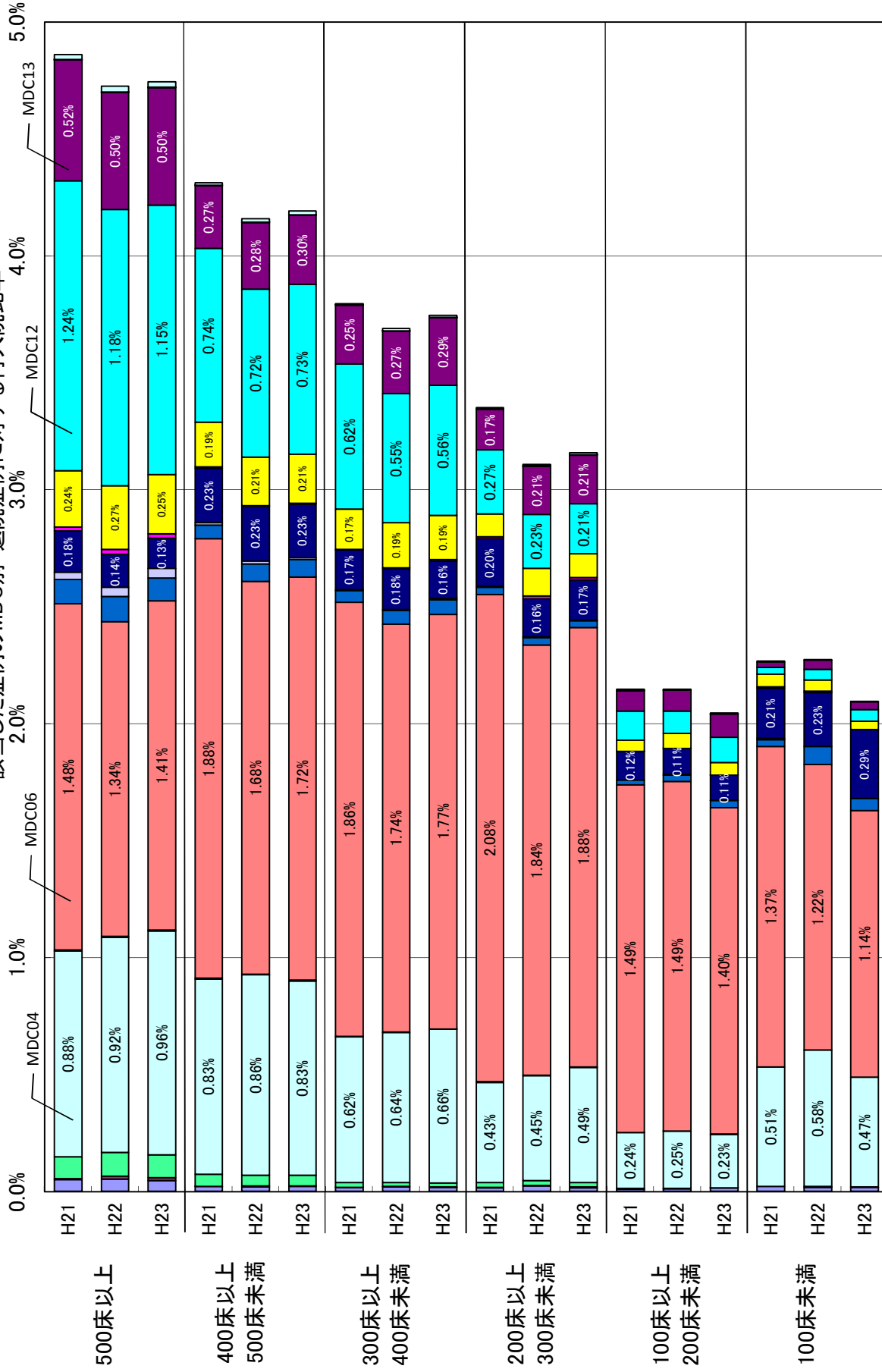
図表2-④ 予期された再入院における理由の内訳(退院症例に対する再入院症例数比率)



図表2-⑤ 予期せぬ再入院における理由の内訳(退院症例に対する再入院症例数比率)

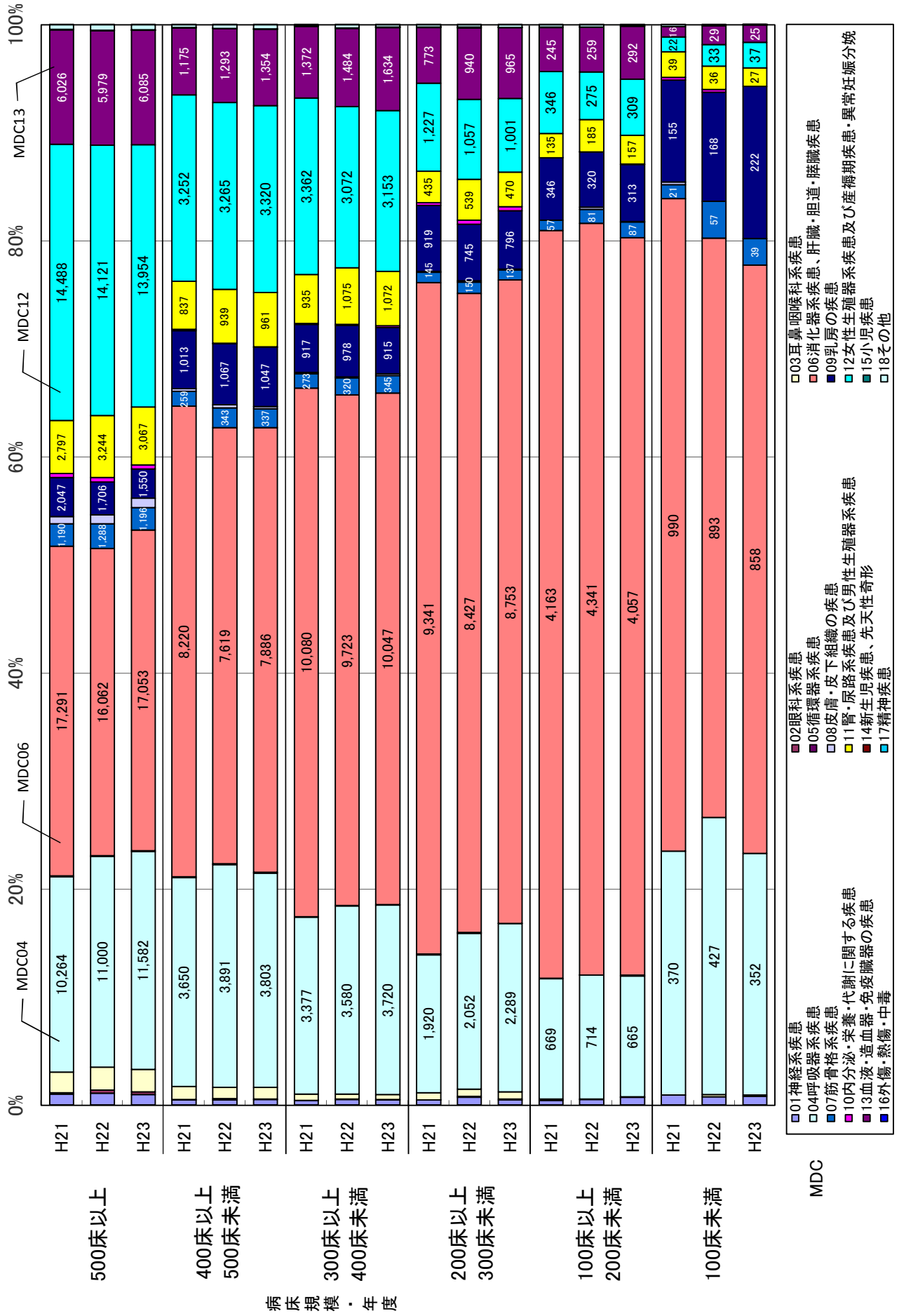


図表2-⑥-1 計画的再入院における理由のうち「計画的な化学療法のため」「計画的な放射線療法のため」に該当した症例のMDC別・退院症例に対する再入院比率



- MDC
- 01 神経系疾患
  - 02 眼科系疾患
  - 03 耳鼻咽喉科系疾患
  - 04 呼吸器系疾患
  - 05 循環器系疾患
  - 06 消化器系疾患、肝臓・胆道・膵臓疾患
  - 07 筋骨格系疾患
  - 08 皮膚・皮下組織の疾患
  - 09 乳房の疾患
  - 10 内分泌・栄養・代謝に関する疾患
  - 11 腎・尿路系疾患及び男性生殖系疾患
  - 12 女性生殖系疾患及び産褥期疾患・異常妊娠分娩
  - 13 血液・造血器・免疫臓器の疾患
  - 14 新生児疾患、先天性奇形
  - 15 小児疾患
  - 16 外傷・熱傷・中毒
  - 17 精神疾患
  - 18 その他

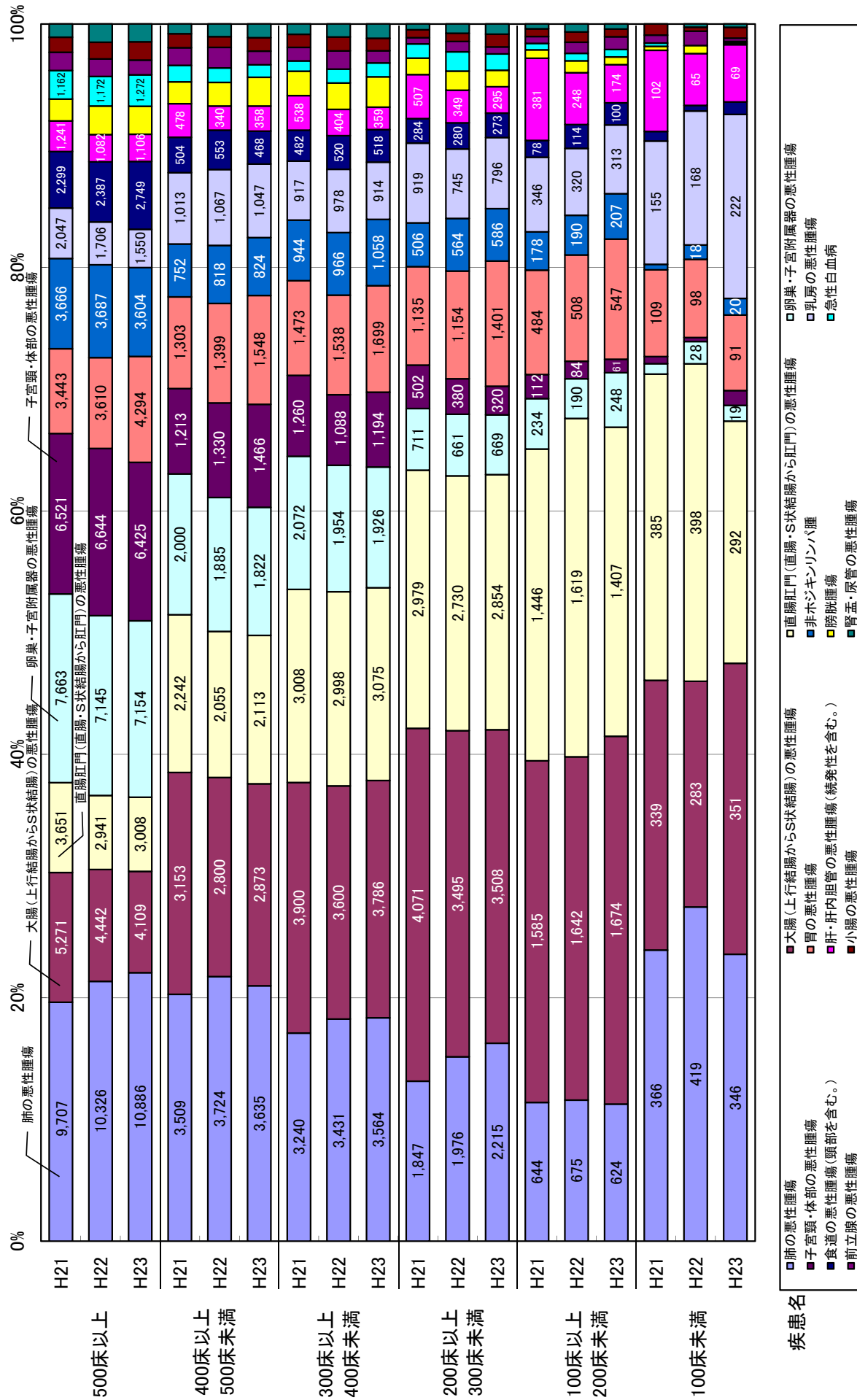
図表2-⑥-2 計画的再入院における理由のうち「計画的な化学療法のため」「計画的な放射線療法のため」に該当した症例のMDC別・再入院割合



- MDC
- 01神経系疾患
  - 04呼吸器系疾患
  - 07筋骨格系疾患
  - 10内分泌・栄養・代謝に関する疾患
  - 13血液・造血器・免疫臓器の疾患
  - 16外傷・熱傷・中毒
  - 02眼科系疾患
  - 05循環器系疾患
  - 08皮膚・皮下組織の疾患
  - 11腎・尿路系疾患及び男性生殖系疾患
  - 14新生児疾患・先天性奇形
  - 17精神疾患
  - 03耳鼻咽喉科系疾患
  - 06消化器系疾患、肝臓・胆道・膵臓疾患
  - 09乳房の疾患
  - 12女性生殖系疾患及び産褥期疾患・異常妊娠分娩
  - 15小児疾患
  - 18その他

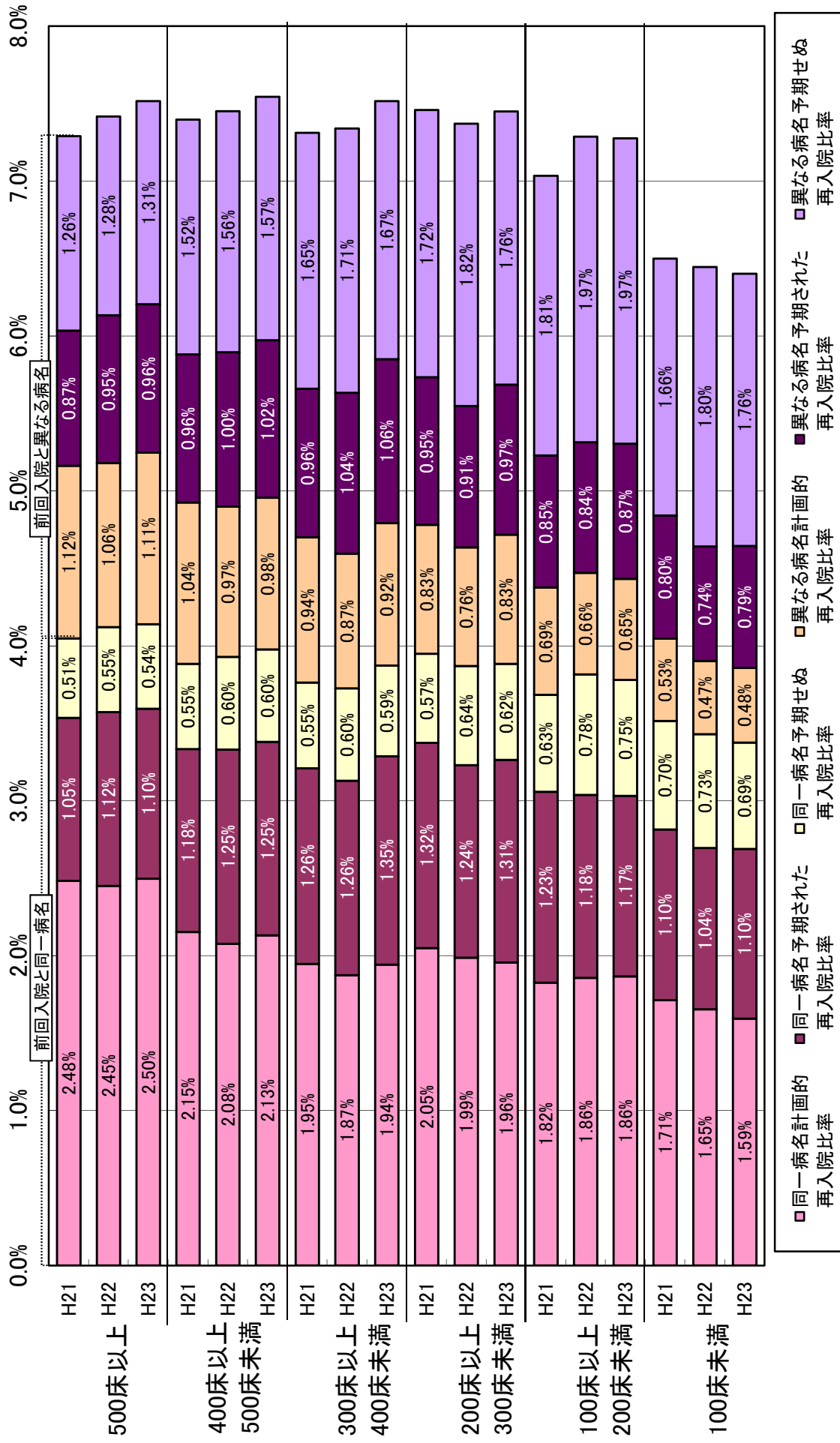


図表2-⑦-2 計画的再入院における理由のうち「計画的な化学療法のため」「計画的な放射線療法のため」に該当した疾患名別(上位15疾患)・再入院割合



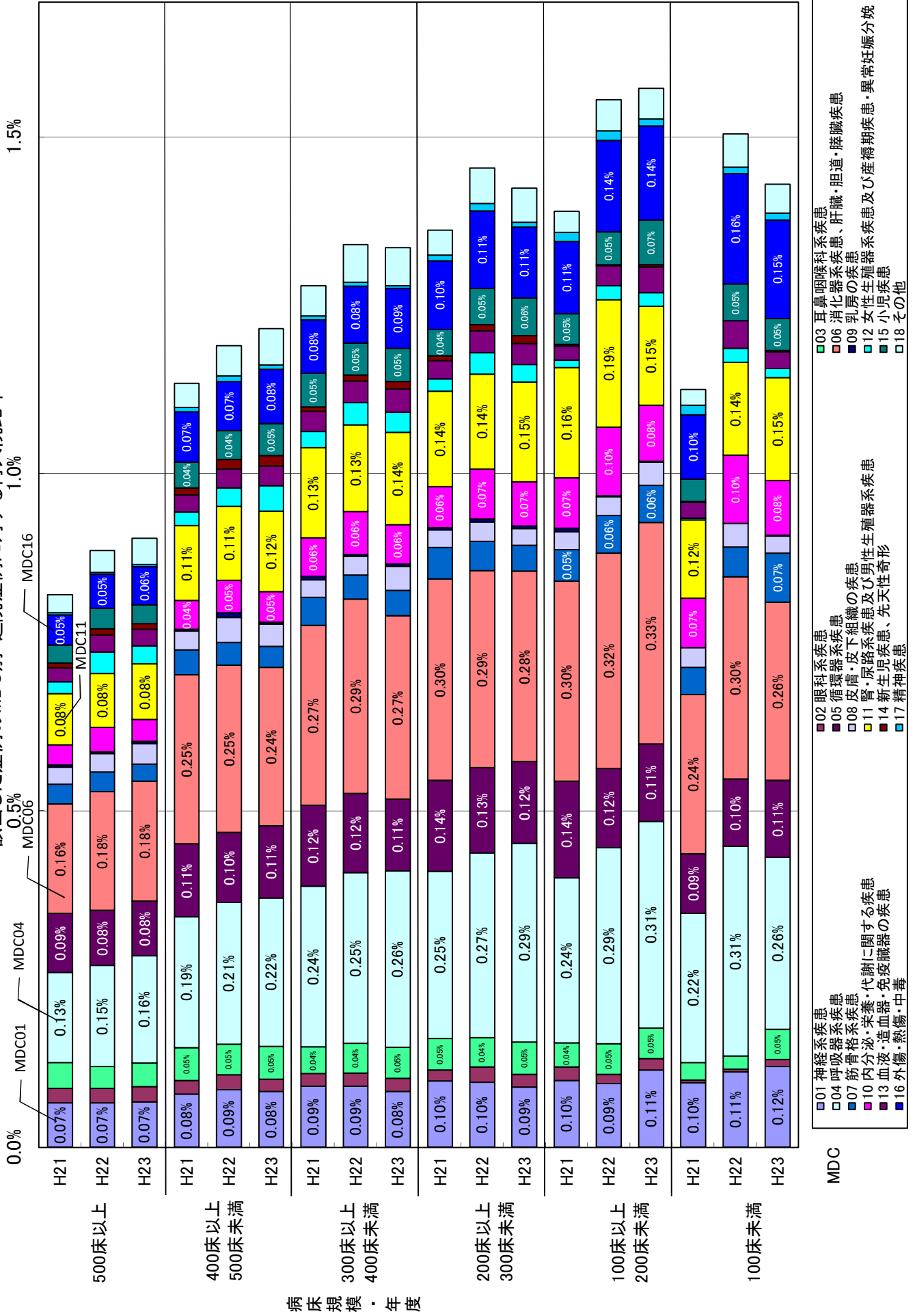
- 疾患名
- 肺の悪性腫瘍
  - 子宮頸・体部の悪性腫瘍
  - 食道の悪性腫瘍(頸部を含む。)
  - 前立腺の悪性腫瘍
  - 大腸(上行結腸からS状結腸)の悪性腫瘍
  - 胃の悪性腫瘍
  - 肝・胆内胆管の悪性腫瘍(続発性を含む。)
  - 小腸の悪性腫瘍
  - 直腸肛門(直腸・S状結腸から肛門)の悪性腫瘍
  - 非ホジキンリンパ腫
  - 膀胱腫瘍
  - 腎盂・尿管の悪性腫瘍
  - 卵巣・子宮附属器の悪性腫瘍
  - 乳房の悪性腫瘍
  - 急性白血病

図表2-8 ⑧ 計画的再入院における理由のうち「計画的な化学療法のため」「計画的な放射線療法のため」を除いた  
前回入院と今回入院の病名同異別・退院症例に対する再入院事由比率



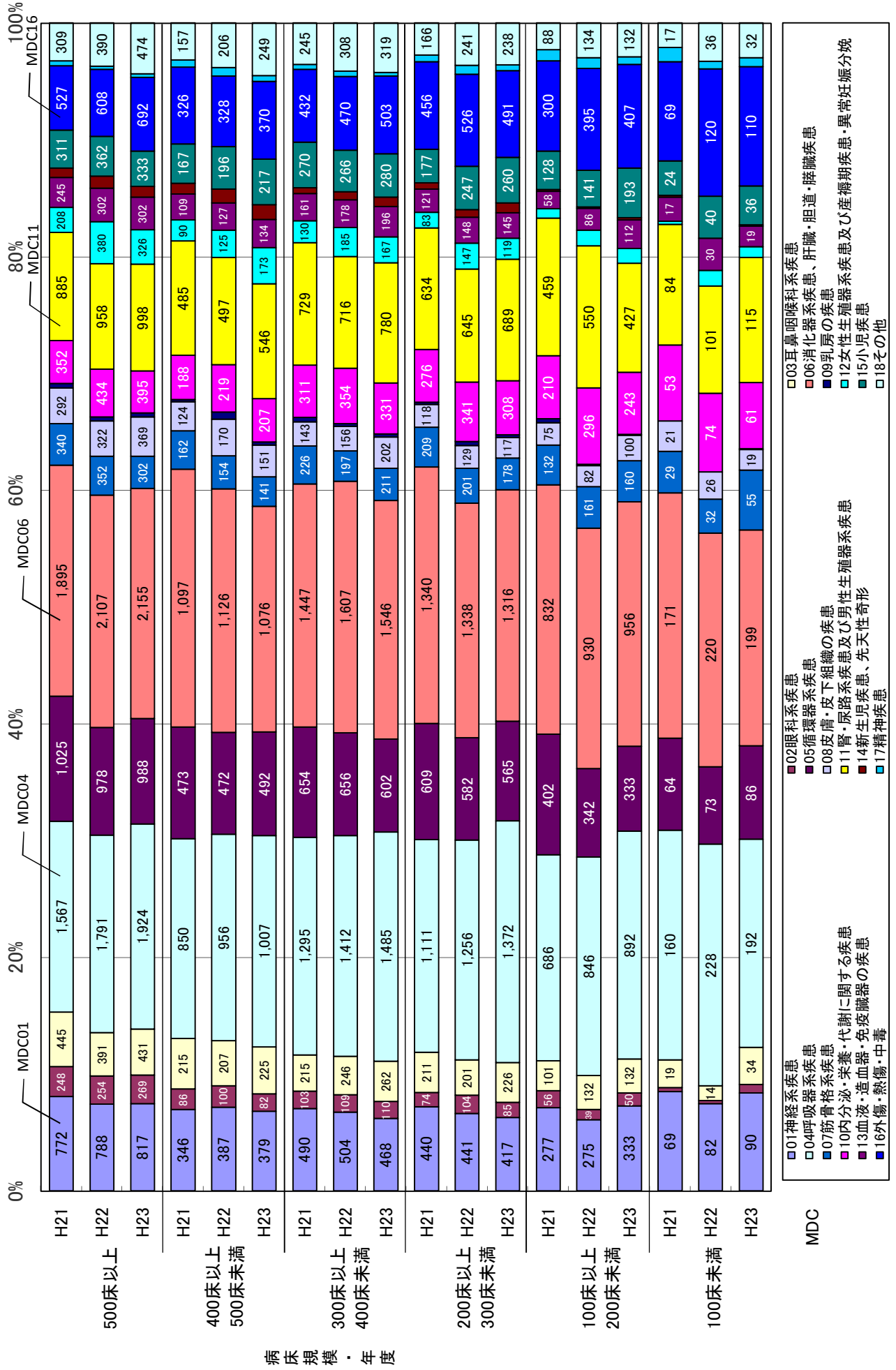
※病名の同異は前回入院の「医療資源を最も投入した傷病名」と今回入院の「入院の契機となった傷病名」から決定される診断群分類の上6桁の同異にて判別した

図表2-9-1 予期せぬ再入院における理由のうち「新たな他疾患発症のため」に  
該当した症例のMDC別・退院症例に対する再入院比率





図表2-⑨-2 予期せぬ再入院における理由のうち「新たな他疾患発症のため」に該当した症例のMDC別・再入院割合

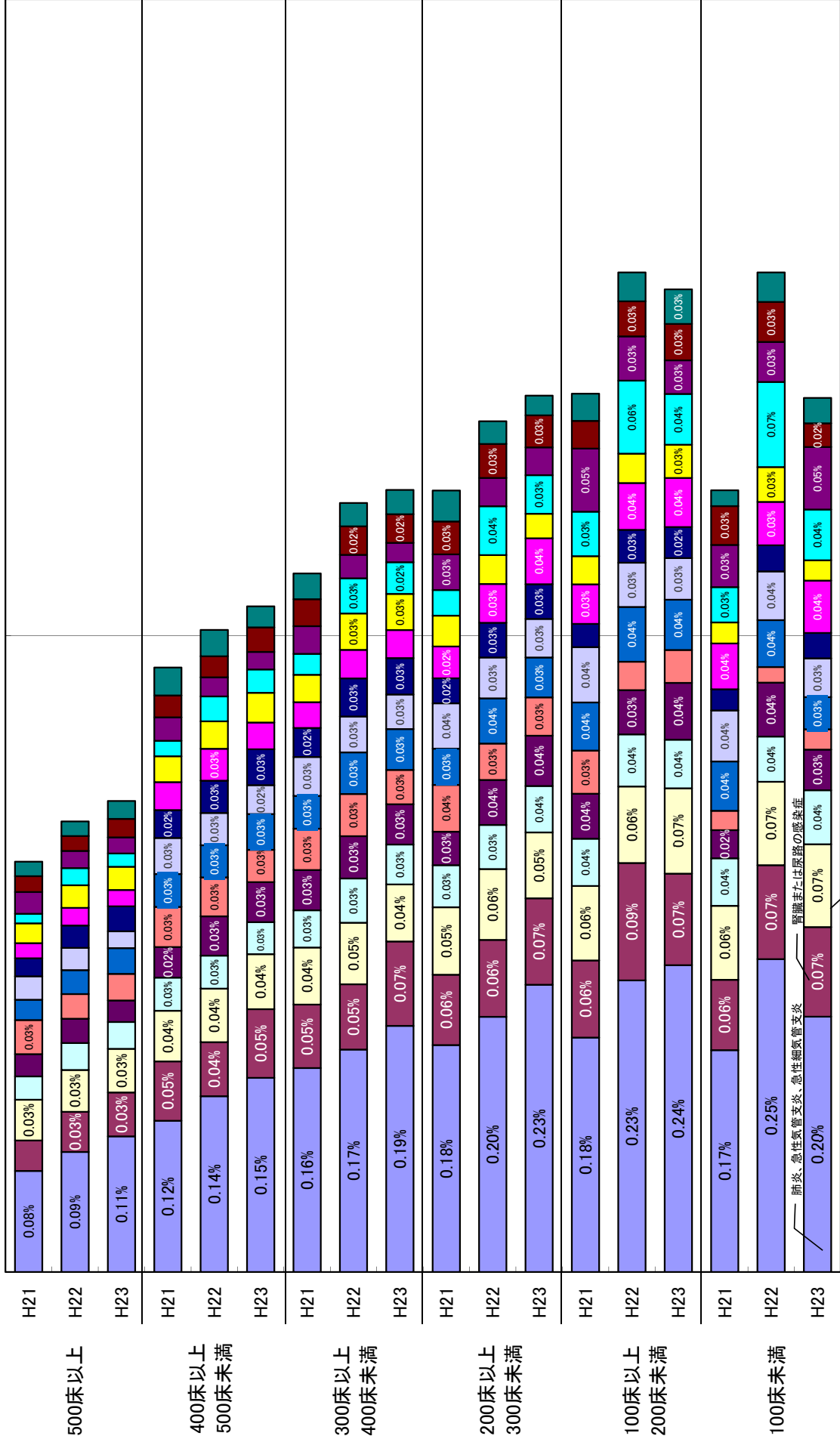


図表2-⑩-1 予期せぬ再入院における理由のうち「新たな他疾患発症のため」に  
該当した疾患名別(上位15疾患)・退院症例に対する再入院比率

1.0%

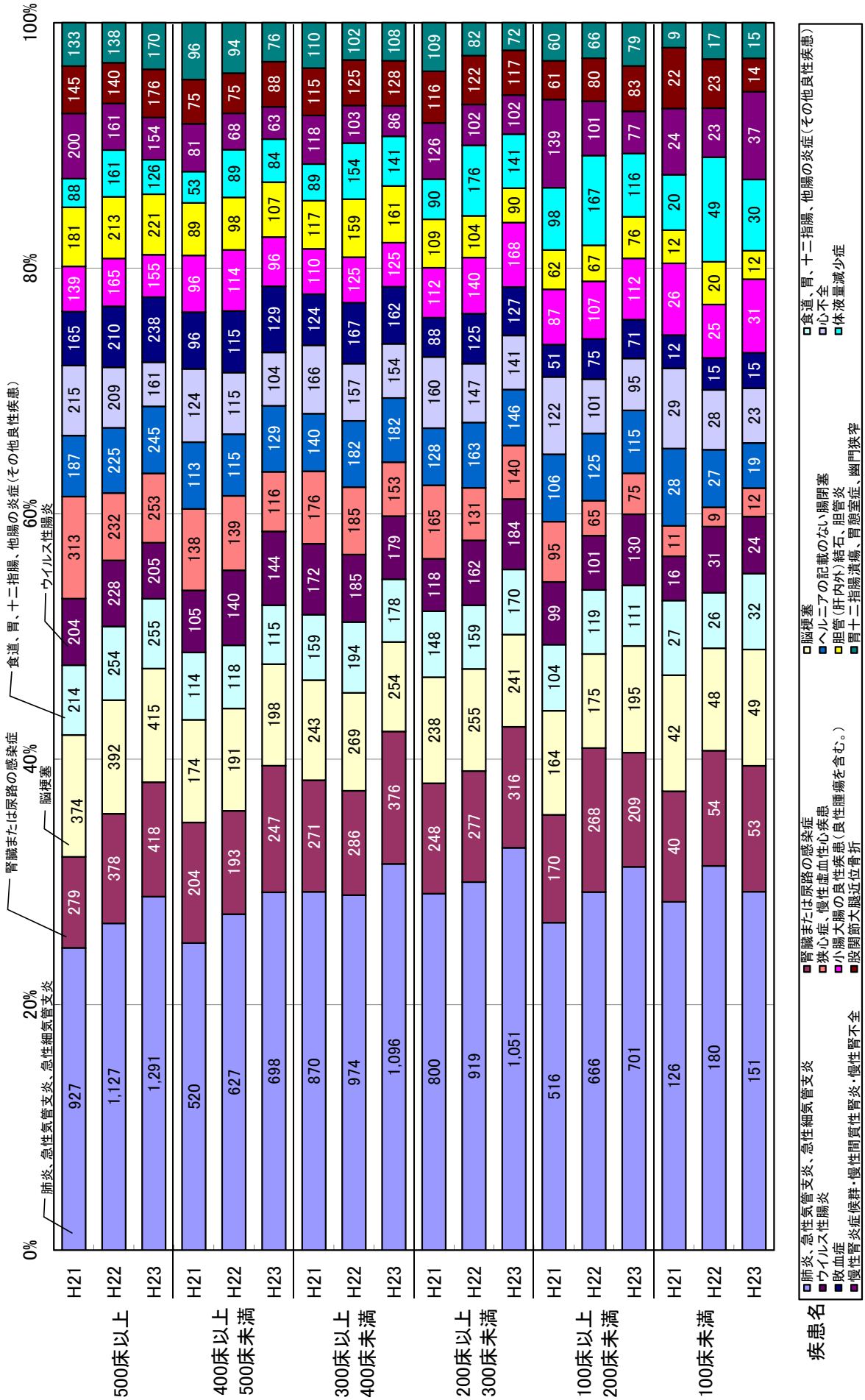
0.5%

0.0%

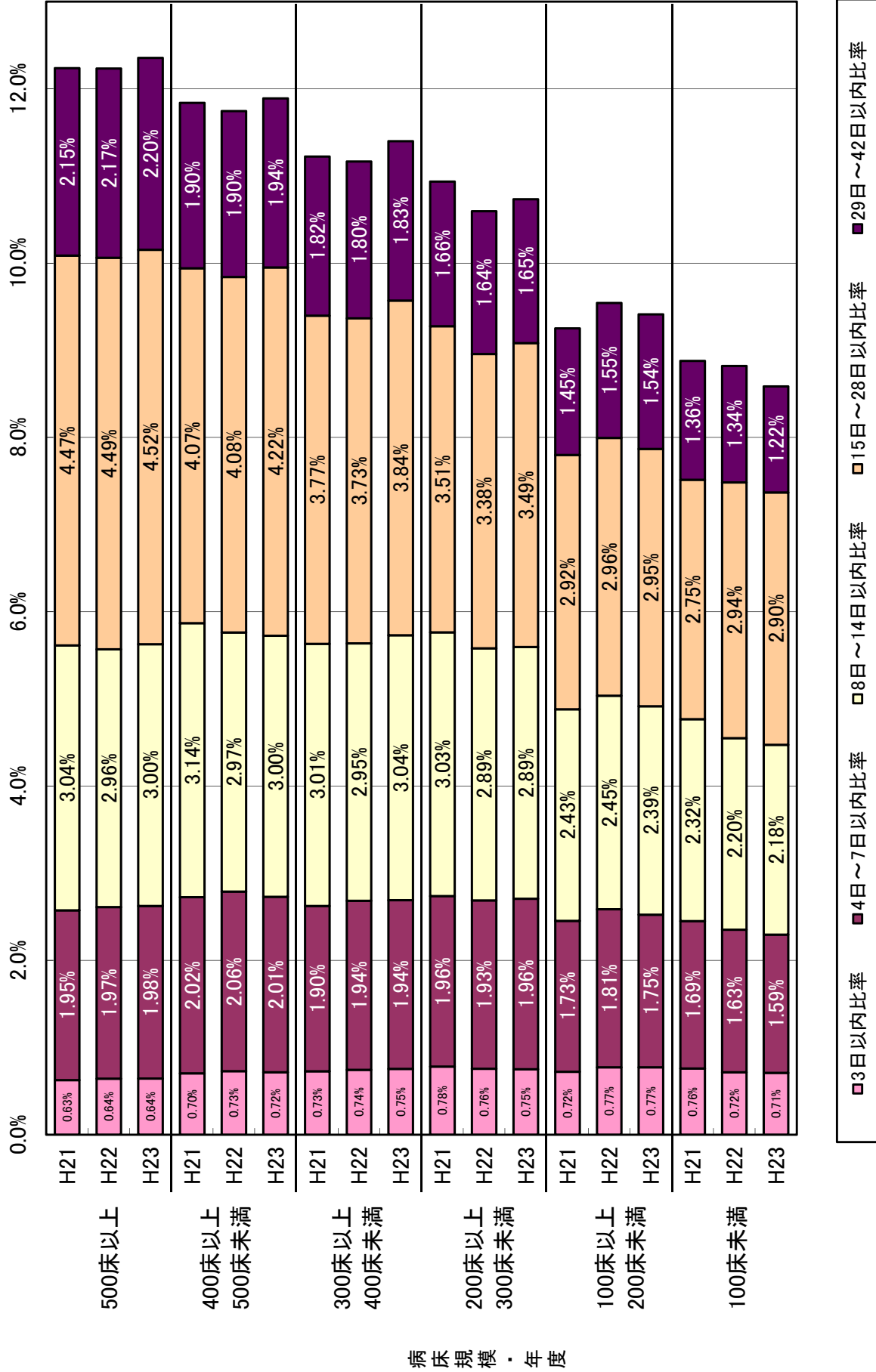


- 疾患名
- 肺炎、急性気管支炎、急性細気管支炎
  - ウイルス性肺炎
  - 敗血症
  - 慢性腎炎症候群・慢性間質性腎炎・慢性腎不全
  - 腎臓または尿路の感染症
  - 狭心症、慢性虚血性心疾患
  - 小腸大腸の良性疾患(良性腫瘍を含む。)
  - 股関節大腿近位骨折
  - 脳梗塞
  - ヘルニアの記載のない腸閉塞
  - 胆管(肝内外)結石、胆管炎
  - 胃十二指腸潰瘍、胃憩室症、幽門狭窄
  - 食道、胃、十二指腸、他腸の炎症(その他良性疾患)
  - 心不全
  - 体液量減少症

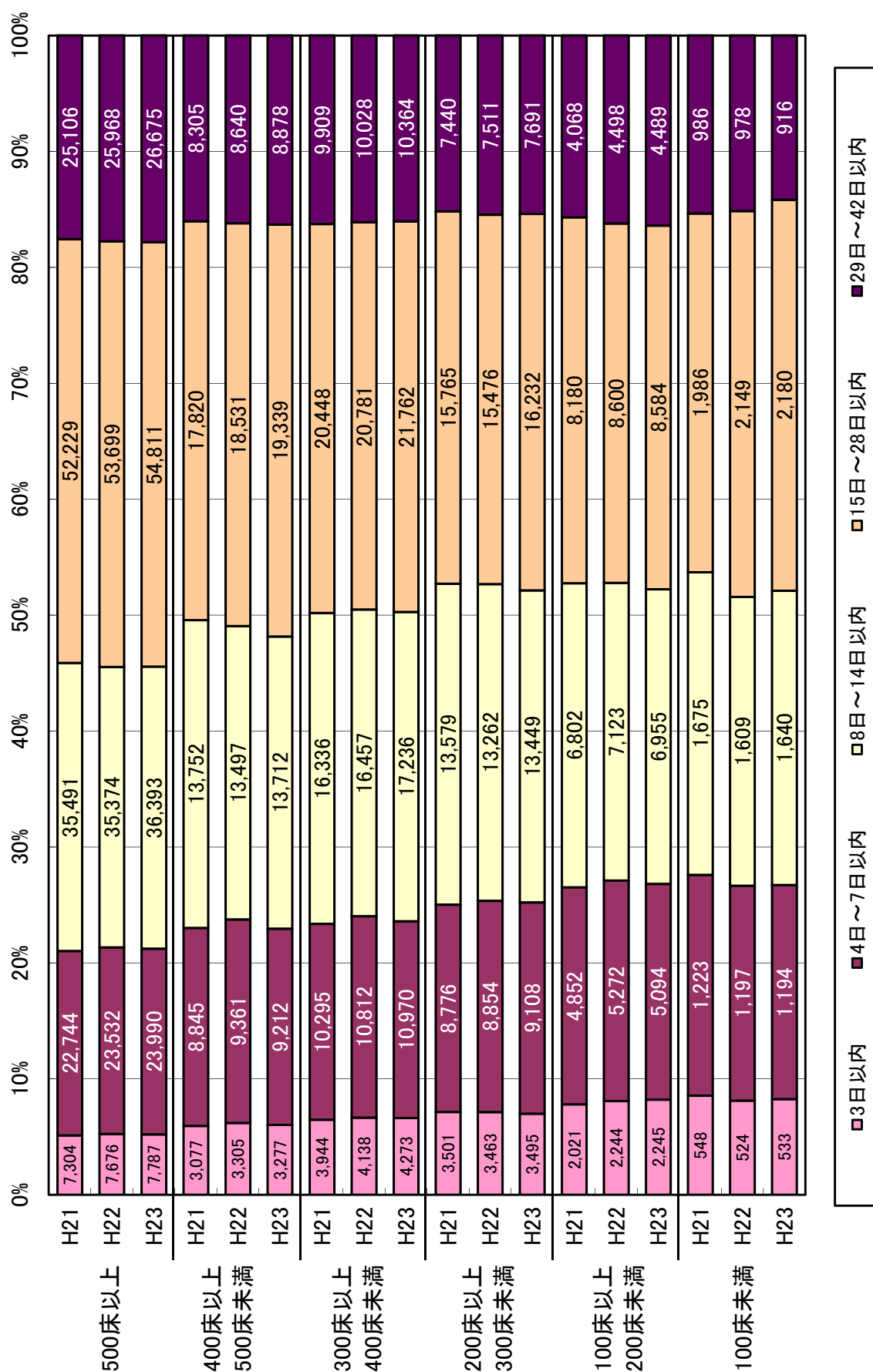
図表2-⑩-2 予期せぬ再入院における理由のうち「新たな他疾患発症のため」に該当した疾患名別(上位15疾患)・再入院割合



図表2-①-1 前回再入院からの期間別・退院症例に対する再入院比率

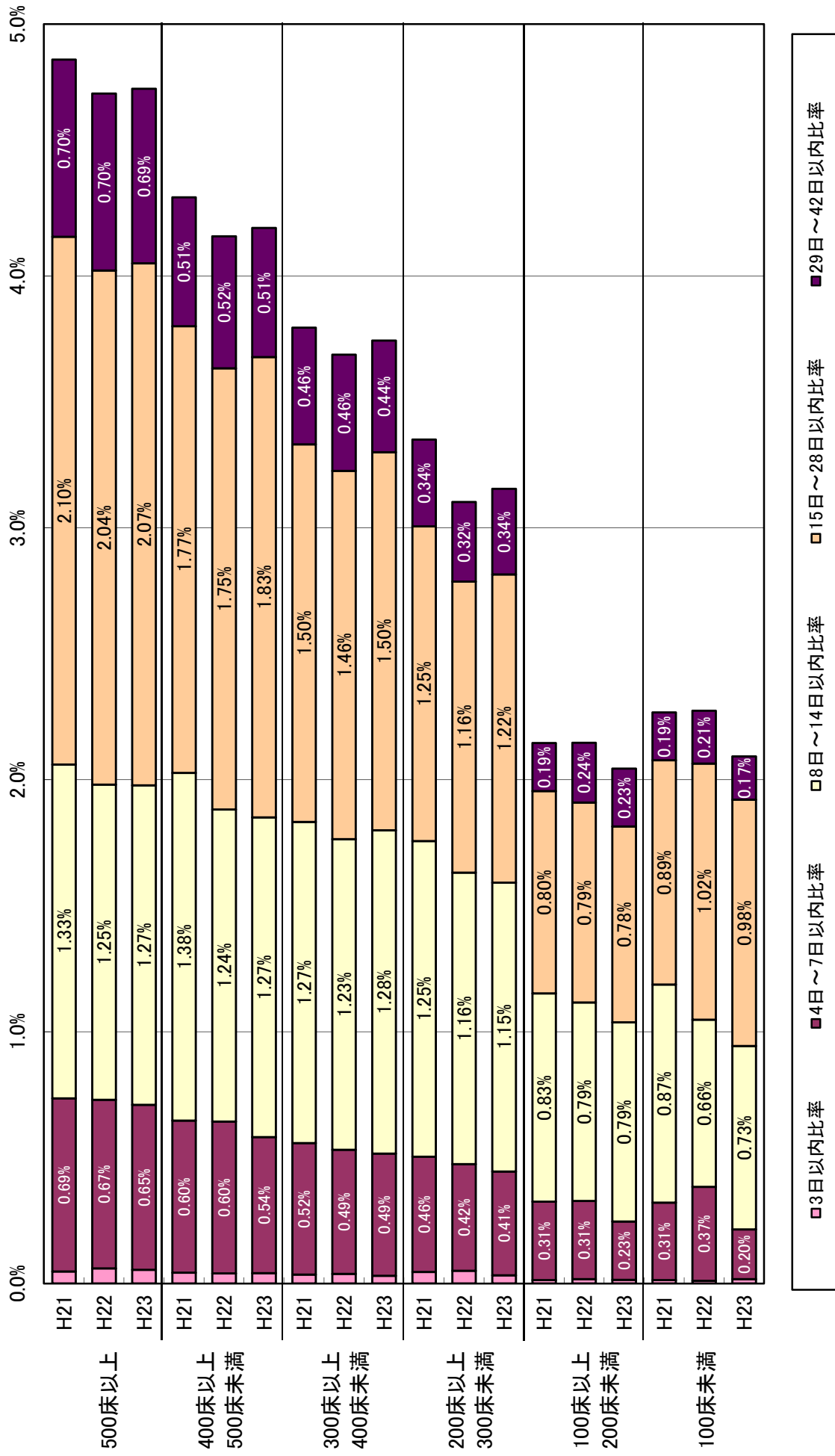


図表2-①-2 前回再入院からの期間別・再入院割合

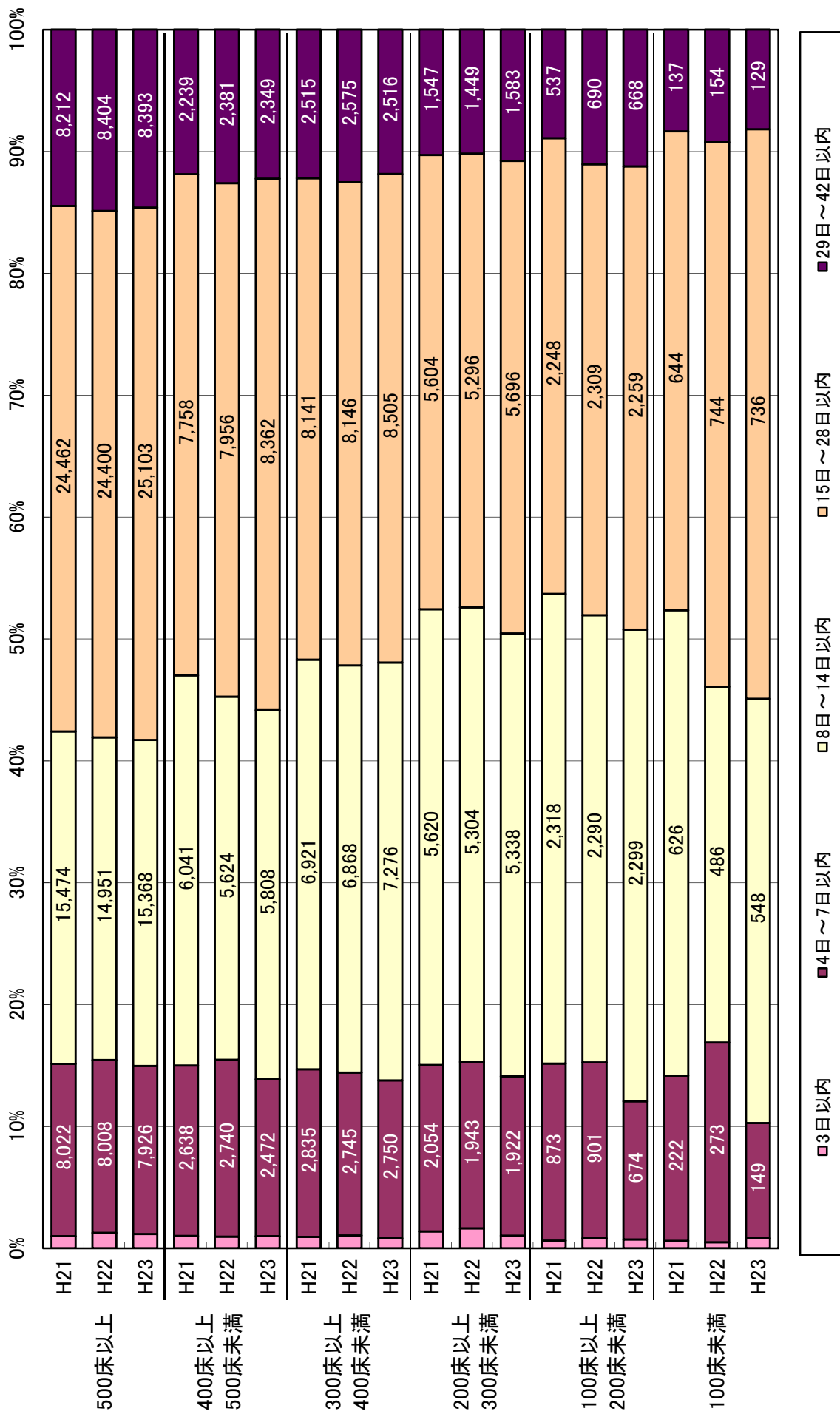


病床規模・年度

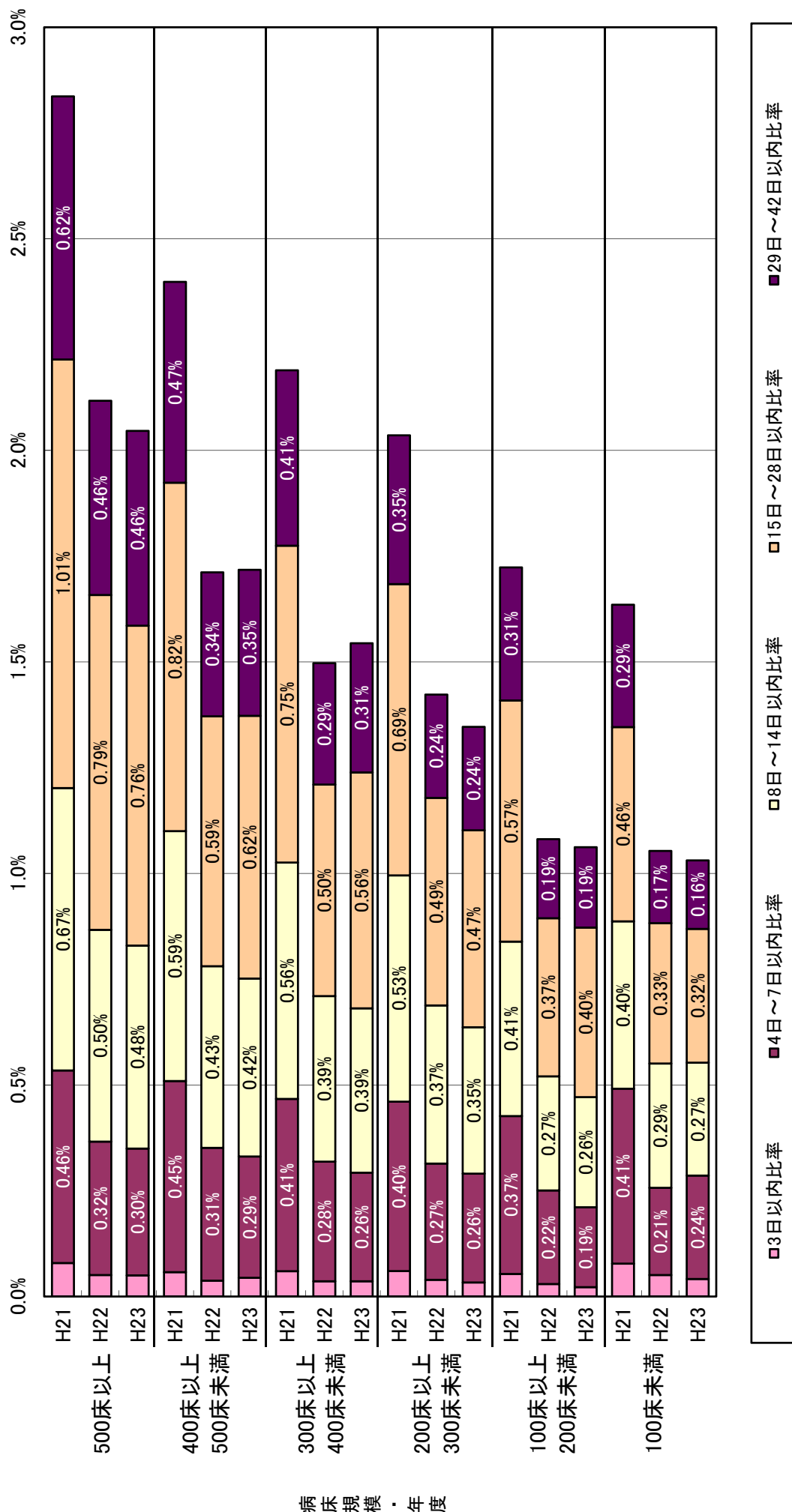
図表2-⑫-1 計画的再入院における理由のうち「計画的な化学療法のため」「計画的な放射線療法のため」の  
期間別・退院症例に対する再入院比率



図表2-⑫-2 計画的再入院における理由のうち「計画的な化学療法のため」「計画的な放射線療法のため」の  
期間別・再入院割合

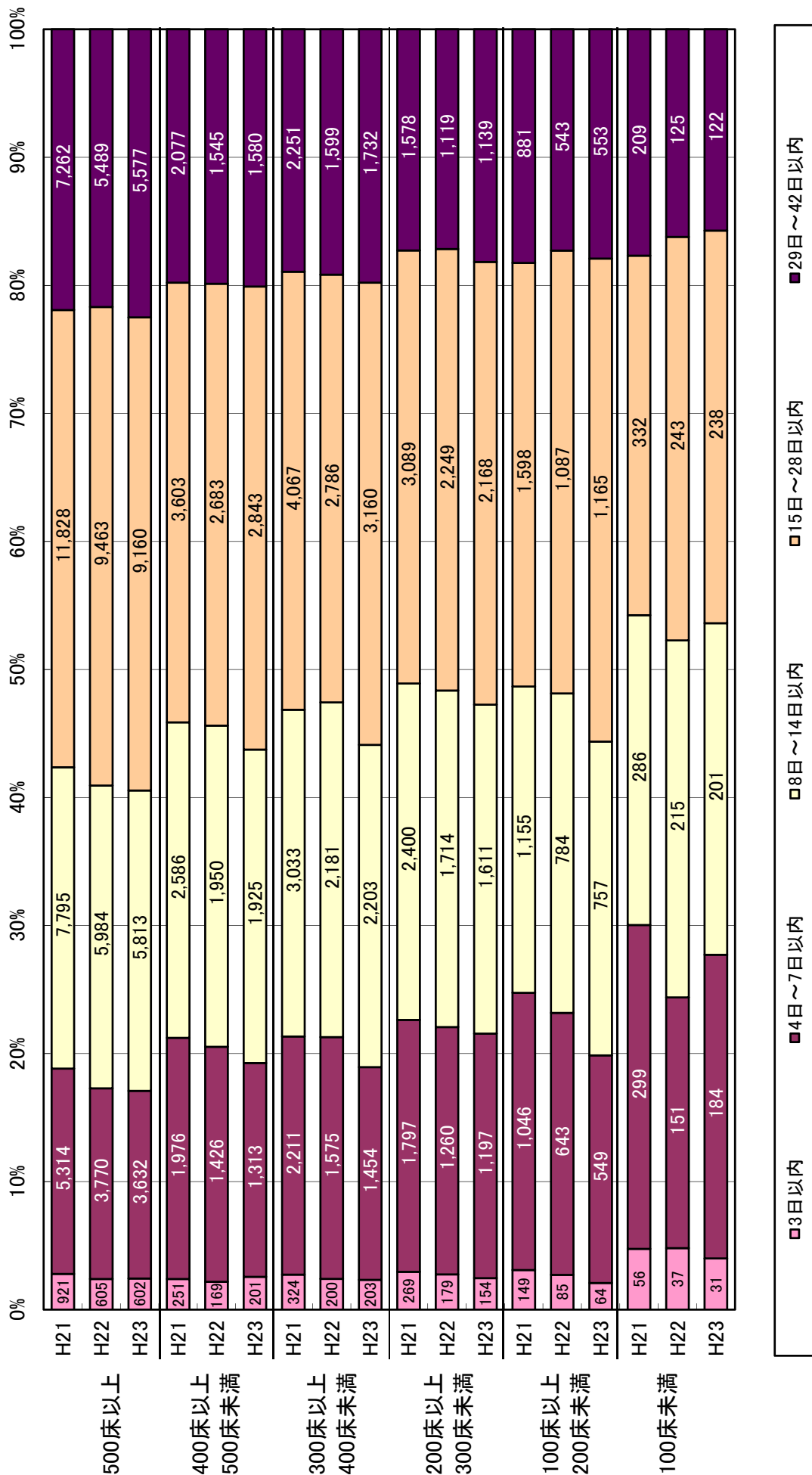


図表2-⑬-1 計画的再入院における理由のうち「前回入院で術前検査等を行い、今回入院で手術を行うため」と「前回入院以前に手術を行い、今回入院で計画的に術後の手術・処置・検査を行うため」の期間別・退院症例に対する再入院比率

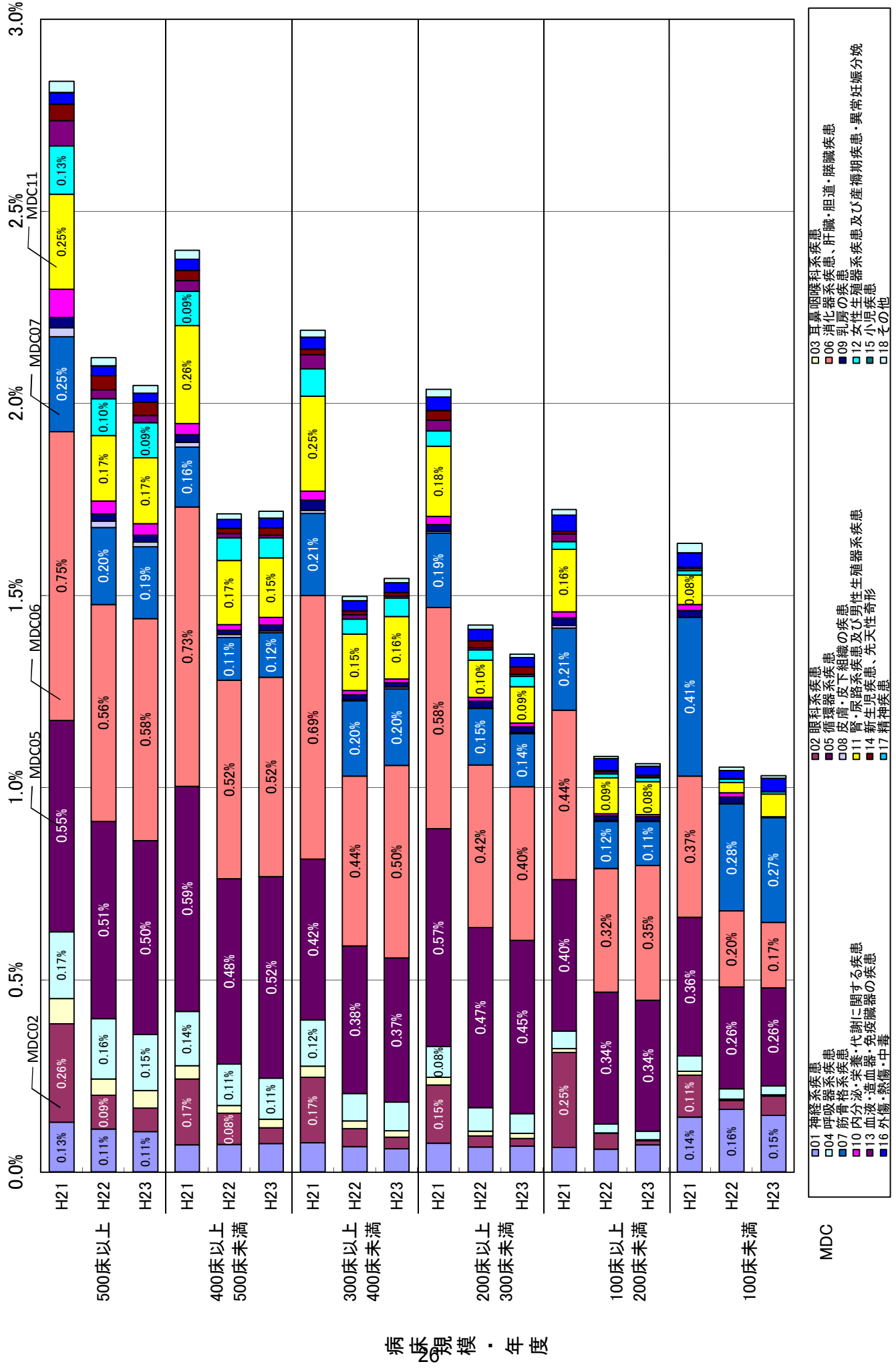




図表2-⑬-2 計画的再入院における理由のうち「前回入院で術前検査等を行い、今回入院で手術を行うため」と「前回入院以前に手術を行い、今回入院で計画的に術後の手術・処置・検査を行うため」の期間別・再入院割合



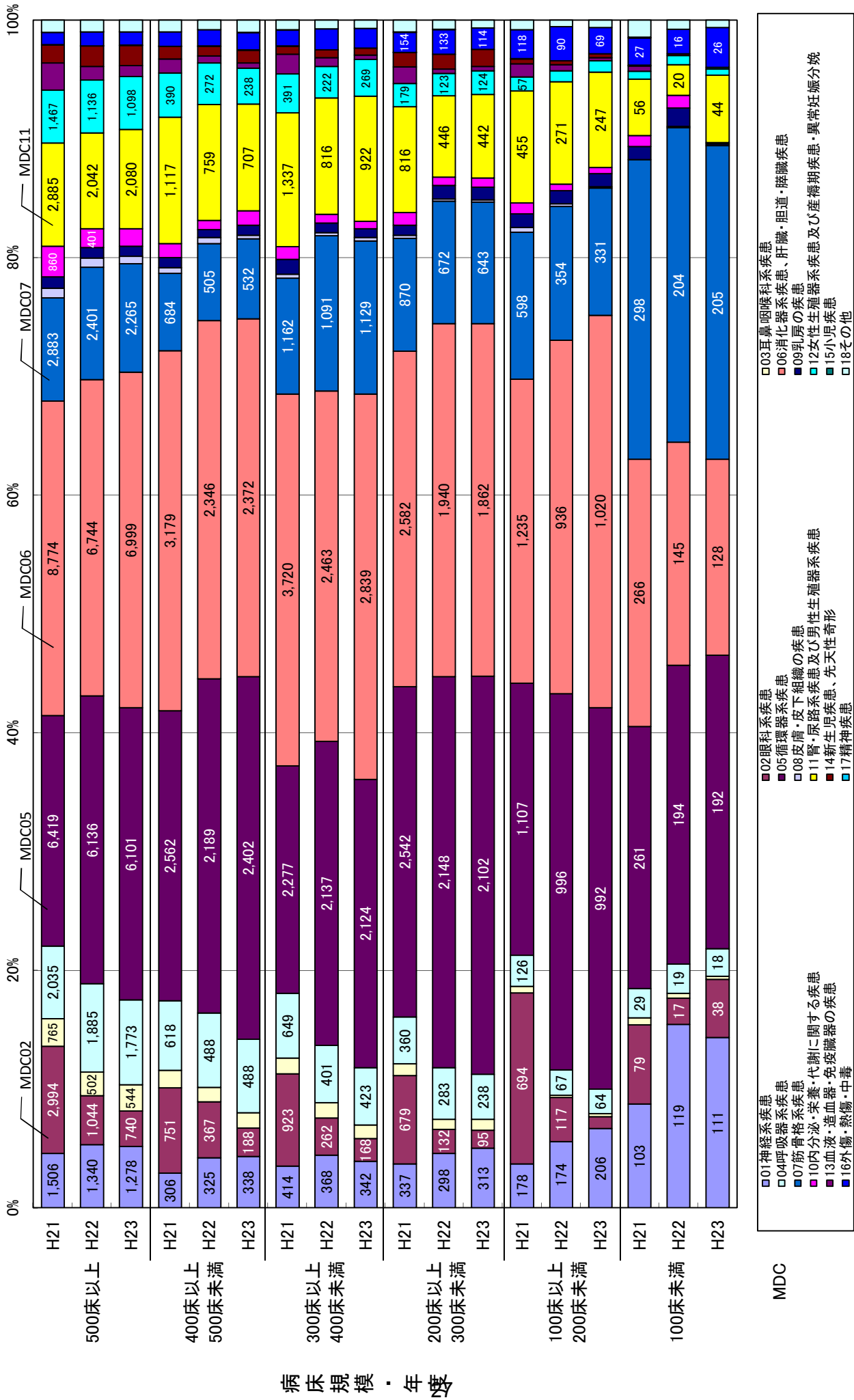
図表2-⑭-1 計画的再入院における理由のうち「前回入院で術前検査等を行い、今回入院で術後検査を行うため」と「前回入院以前に手術を行い、今回入院で計画的に術後の手術・処置・検査を行うため」に該当した症例のMDC別・退院症例に対する再入院比率



MDC

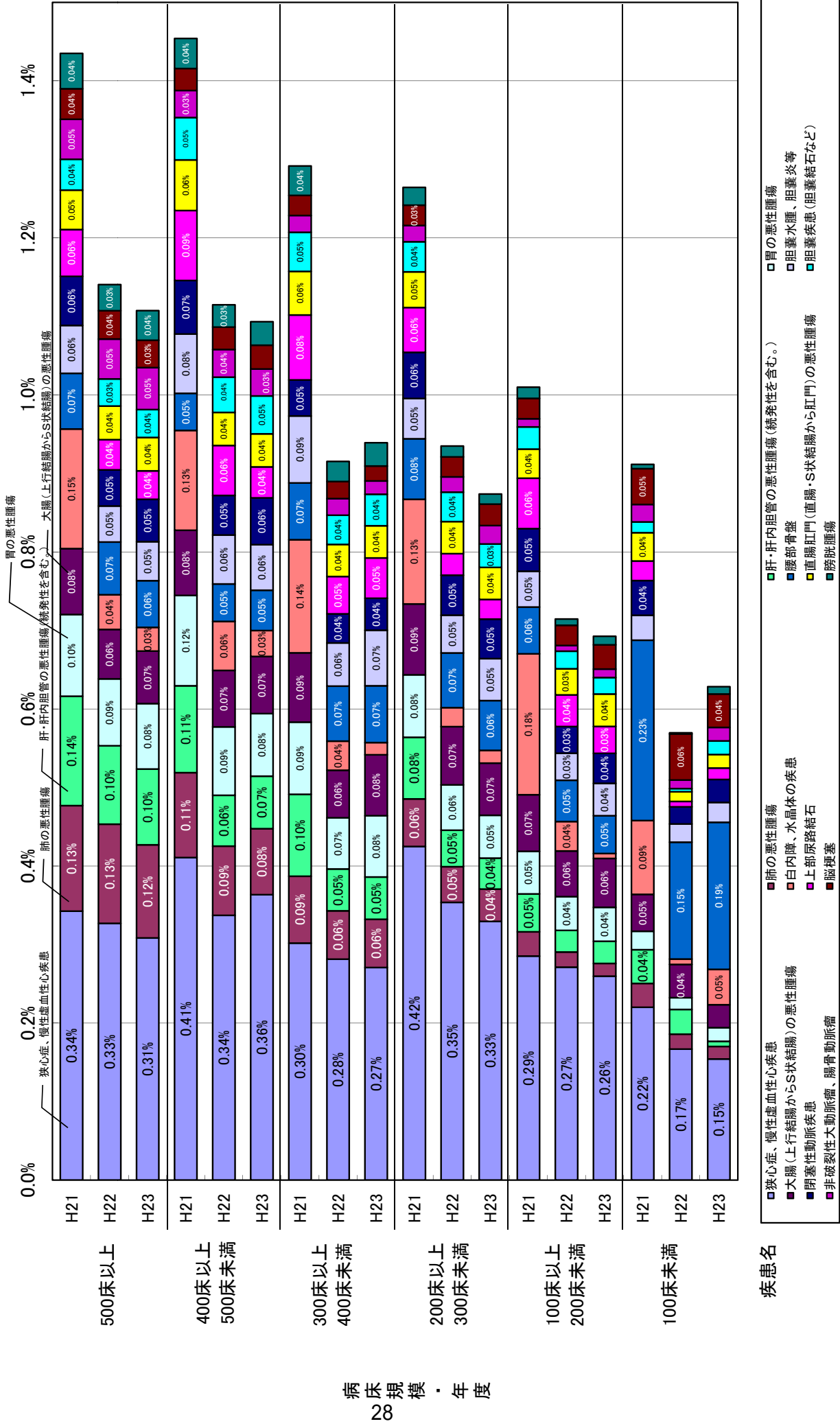
- 01 神経系疾患
- 02 眼科系疾患
- 03 耳鼻咽喉科系疾患
- 04 呼吸器系疾患
- 05 循環器系疾患
- 06 消化器系疾患
- 07 筋骨格系疾患
- 08 皮膚・皮下組織の疾患
- 09 乳房の疾患
- 10 内分泌・栄養・代謝に関する疾患
- 11 腎・尿路系疾患及び男性生殖器系疾患
- 12 女性の生殖器系疾患及び産褥期疾患・異常妊娠分娩
- 13 血液・造血器・免疫臓器の疾患
- 14 新生児疾患、先天性奇形
- 15 小児疾患
- 16 外傷・熱傷・中毒
- 17 精神疾患
- 18 その他

図表2-⑭-2 計画的再入院における理由のうち「前回入院で術前検査等を行い、今回入院で手術を行うため」と「前回入院以前に手術を行い、今回入院で計画的に術後の手術・処置・検査を行うため」に該当した症例のMDC別・再入院割合

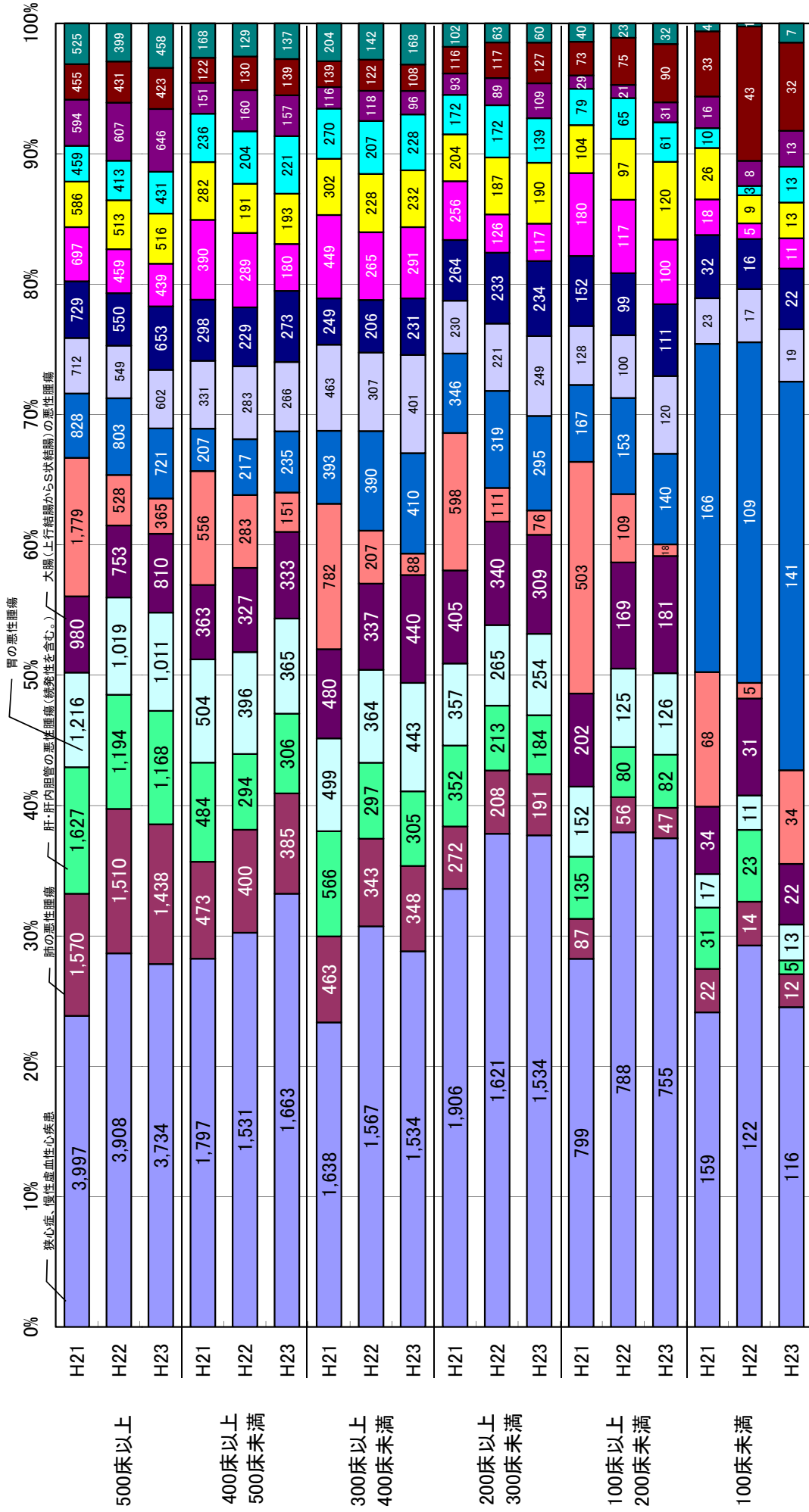


- MDC
- 01神経系疾患
  - 04呼吸器系疾患
  - 07筋骨格系疾患
  - 10内分泌・栄養・代謝に関する疾患
  - 13血液・造血器・免疫臓器の疾患
  - 16外傷・熱傷・中毒
  - 02眼科系疾患
  - 05循環器系疾患
  - 08皮膚・皮下組織の疾患
  - 11腎・尿路系疾患及び男性生殖器系疾患
  - 14新生児疾患、先天性奇形
  - 17精神疾患
  - 03耳鼻咽喉科系疾患
  - 06消化器系疾患、肝臓・胆道・膵臓疾患
  - 09乳房の疾患
  - 12女性生殖器系疾患及び産褥期疾患・異常妊娠分娩
  - 15小児疾患
  - 18その他

図表2-⑮-1 計画的再入院における理由のうち「前回入院で術前検査等を行い、今回入院で手術を行うため」と「前回入院以前に手術を行い、今回入院で計画的に術後の手術・処置・検査を行うため」に該当した疾患名別(上位15疾患)・退院症例に対する再入院比率



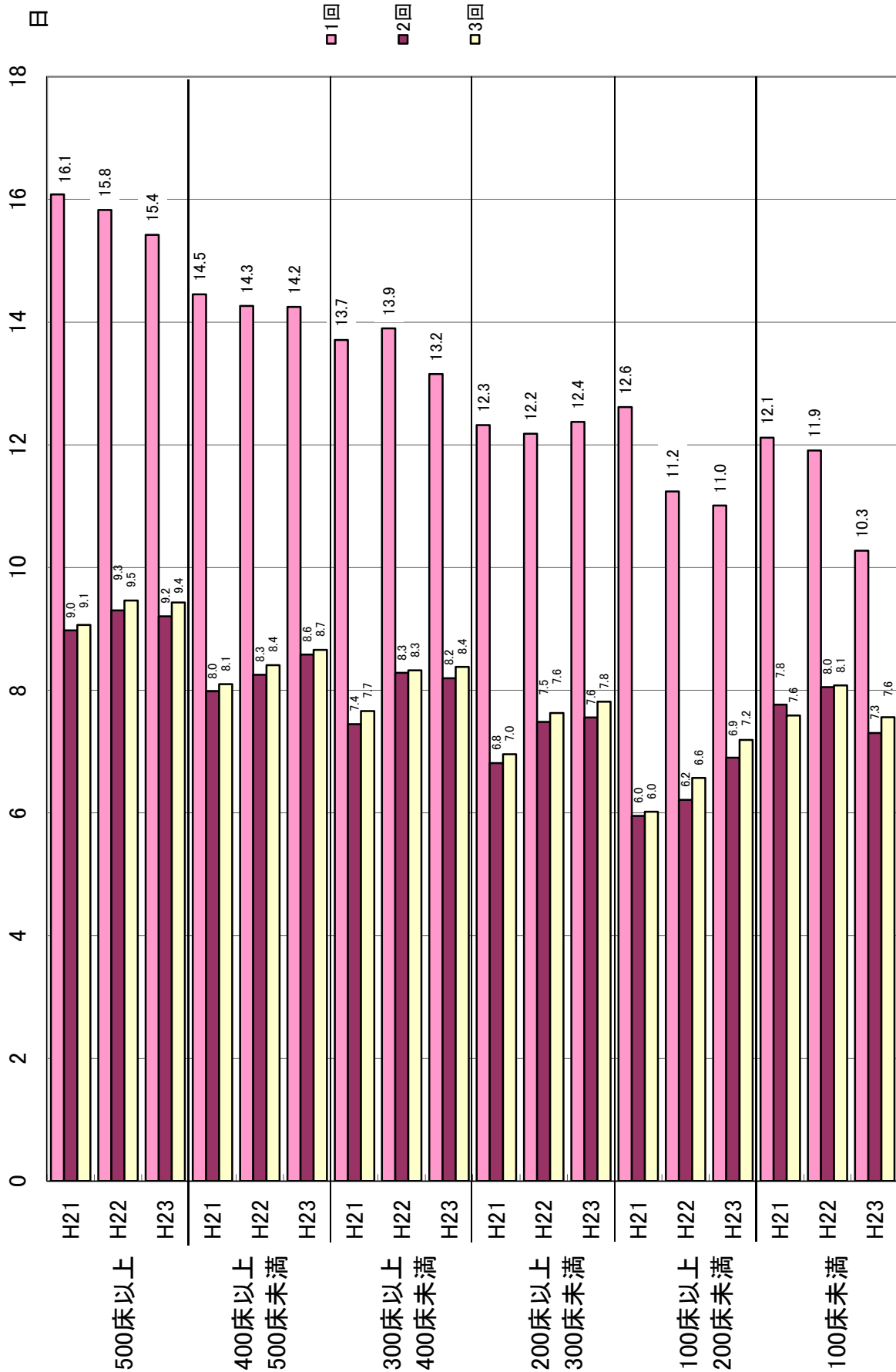
図表2-⑮-2 計画的再入院における理由のうち「前回入院で術前検査等を行い、今回入院で術前検査等を行い、今回入院で手術を行うため」と「前回入院以前に手術を行い、今回入院で計画的に術後の手術・処置・検査を行うため」に該当した疾患名別(上位15疾患)・再入院割合



疾患名

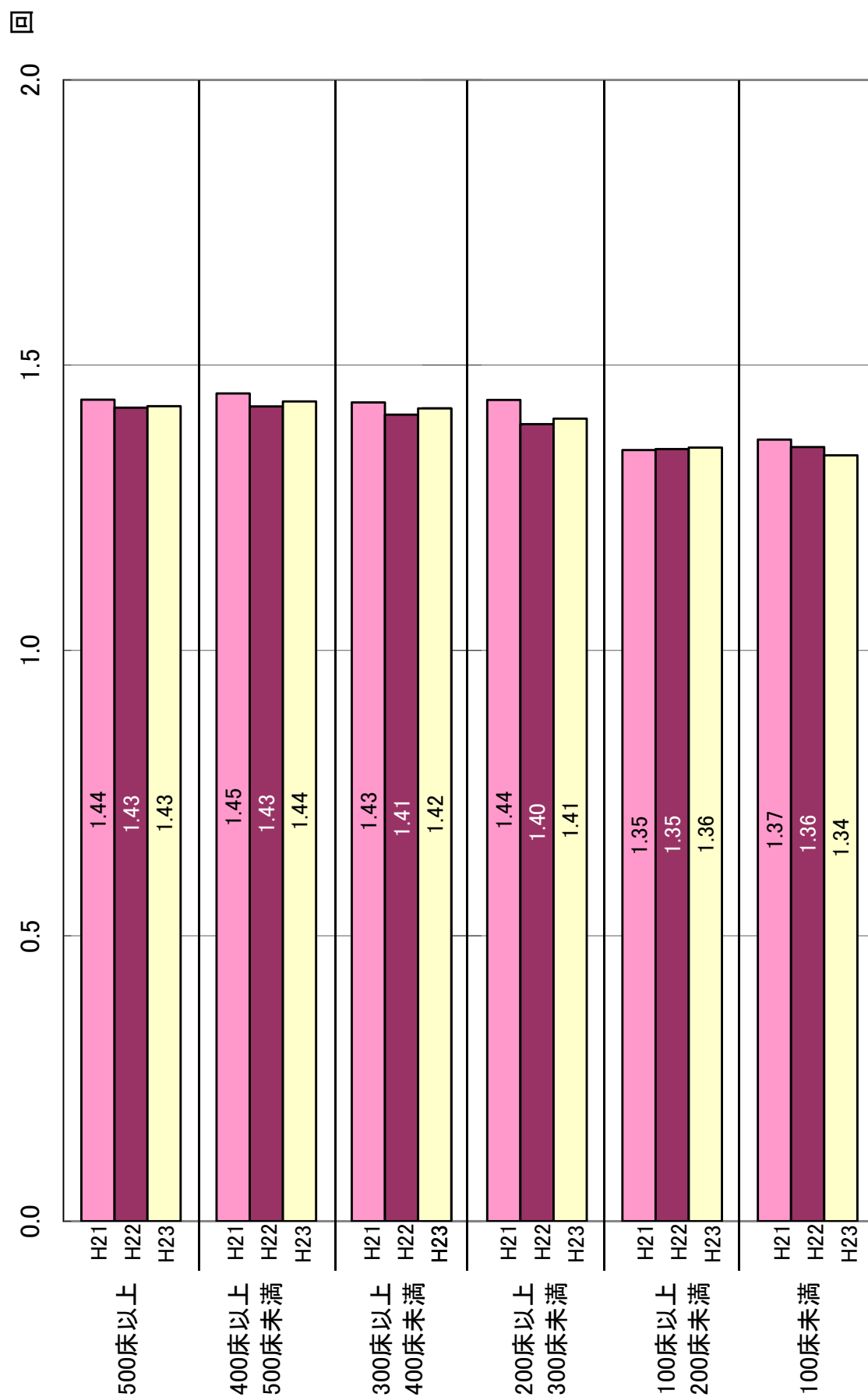
- 狭心症、慢性虚血性心疾患
- 大腸(上行結腸からS状結腸)の悪性腫瘍
- 閉塞性動脈疾患
- 非破裂性大動脈瘤、腸骨動脈瘤
- 肺の悪性腫瘍
- 白内障、水晶体の疾患
- 上部尿路結石
- 脳梗塞
- 肝・肝内胆管の悪性腫瘍(続発性を含む。)
- 腹部骨盤
- 直腸肛門(直腸・S状結腸から肛門)の悪性腫瘍
- 膀胱腫瘍
- 胃の悪性腫瘍
- 胆嚢水腫・胆嚢炎等
- 胆嚢疾患(胆嚢結石など)

図表2-16 同一病名で「計画的な化学療法のため」「計画的な放射線療法のため」の再入院回数別在院日数



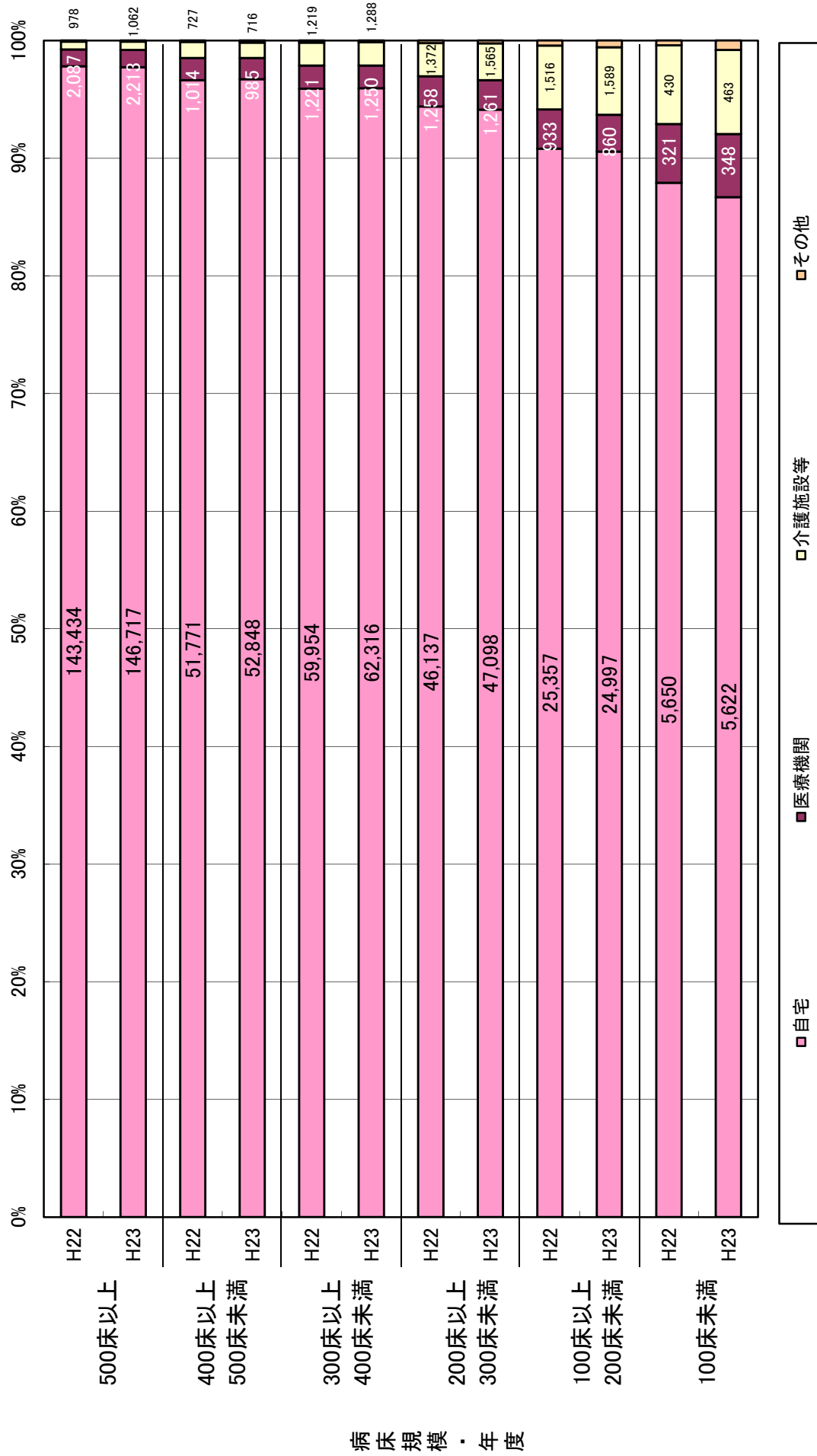
※1回目再入院は1回目再入院が「化学療法・放射線療法あり」の前再入院データのため、再入院理由のデータがなく、様式1から化学療法有無を判別し掲載した  
 ※同一病名の有無は前回入院の「医療資源を最も投入した傷病名」と今回入院の「入院の契機となった傷病名」から決定される診断群分類の上6桁の同異にて判別した

図表2-⑰ 1患者あたりの再入院回数(退院症例数/実患者数)



病床規模・年度

図表2-⑱ 今回入院直前の患者の居所





図表3 平成23年度調査対象医療機関数及び分析データ数

再転棟に係る調査

.....平成23年度調査データ

1.調査対象病院数と回答病院数

施設類型	再転棟調査対象病院数(A)		再転棟調査回答病院数(B)		再転棟調査回答病院率(B/A)	
	平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
平成15年度DPC参加病院	23	30	25	23	100.0%	100.0%
平成16年度DPC参加病院	16	16	17	16	100.0%	100.0%
平成18年度DPC参加病院	66	58	71	66	100.0%	100.0%
平成20年度DPC参加病院	136	138	139	136	100.0%	100.0%
平成21年度DPC参加病院	219	227	243	219	100.0%	100.0%
平成22年度DPC参加病院	50	54	59	50	100.0%	100.0%
平成23年度DPC参加病院	18	27	27	18	100.0%	100.0%
平成18,19年度新規DPC準備病院	39	35	30	39	100.0%	100.0%
平成20年度新規DPC準備病院	21	20	20	21	100.0%	100.0%
平成21年度新規DPC準備病院	13	13	10	13	100.0%	100.0%
平成22年度新規DPC準備病院	29	27	29	27	100.0%	100.0%
総計	601	647	668	601	100.0%	100.0%

2.症例数と回答症例数

施設類型	退院症例数(C)		再転棟症例数(D) <sup>※1</sup>		回答症例数(E)		回答率(E/D)	
	平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
平成15年度DPC参加病院	390,658	404,829	409,808	43	34	64	97.1%	98.5%
平成16年度DPC参加病院	151,040	153,779	154,960	66	66	65	100.0%	100.0%
平成18年度DPC参加病院	595,186	608,500	618,420	277	233	230	100.0%	100.0%
平成20年度DPC参加病院	709,144	727,320	735,909	598	634	634	100.0%	100.0%
平成21年度DPC参加病院	881,494	904,457	915,240	711	687	704	99.0%	100.0%
平成22年度DPC参加病院	142,768	148,239	149,529	130	154	202	100.0%	99.5%
平成23年度DPC参加病院	79,131	82,246	83,845	82	110	126	100.0%	100.0%
平成18,19年度新規DPC準備病院	47,585	49,381	49,374	117	133	133	100.0%	100.0%
平成20年度新規DPC準備病院	22,156	22,522	23,026	90	81	99	100.0%	100.0%
平成21年度新規DPC準備病院	16,282	16,406	16,896	35	27	35	100.0%	100.0%
平成22年度新規DPC準備病院	60,068	60,614	60,614	137	144	137	100.0%	100.0%
総計	3,035,444	3,177,747	3,217,621	2,141	2,343	2,480	99.6%	100.0%

3.施設類型別 再転棟率

施設類型	再転棟率(D/C)	
	平成21年度	平成22年度
平成15年度DPC参加病院	0.01%	0.02%
平成16年度DPC参加病院	0.04%	0.04%
平成18年度DPC参加病院	0.05%	0.04%
平成20年度DPC参加病院	0.08%	0.09%
平成21年度DPC参加病院	0.08%	0.08%
平成22年度DPC参加病院	0.09%	0.10%
平成23年度DPC参加病院	0.10%	0.15%
平成18,19年度新規DPC準備病院	0.25%	0.27%
平成20年度新規DPC準備病院	0.41%	0.36%
平成21年度新規DPC準備病院	0.21%	0.19%
平成22年度新規DPC準備病院	0.23%	0.24%
総計	0.07%	0.07%

※1.再転棟症例数は7月～10月の様式1レコードが作成されている症例のうち、1 入院内で一般病棟からその他の病棟へ転棟しさらに一般病棟へ再転棟した場合の再転棟数である

4.病床規模別 再転床率

DPC参加病院

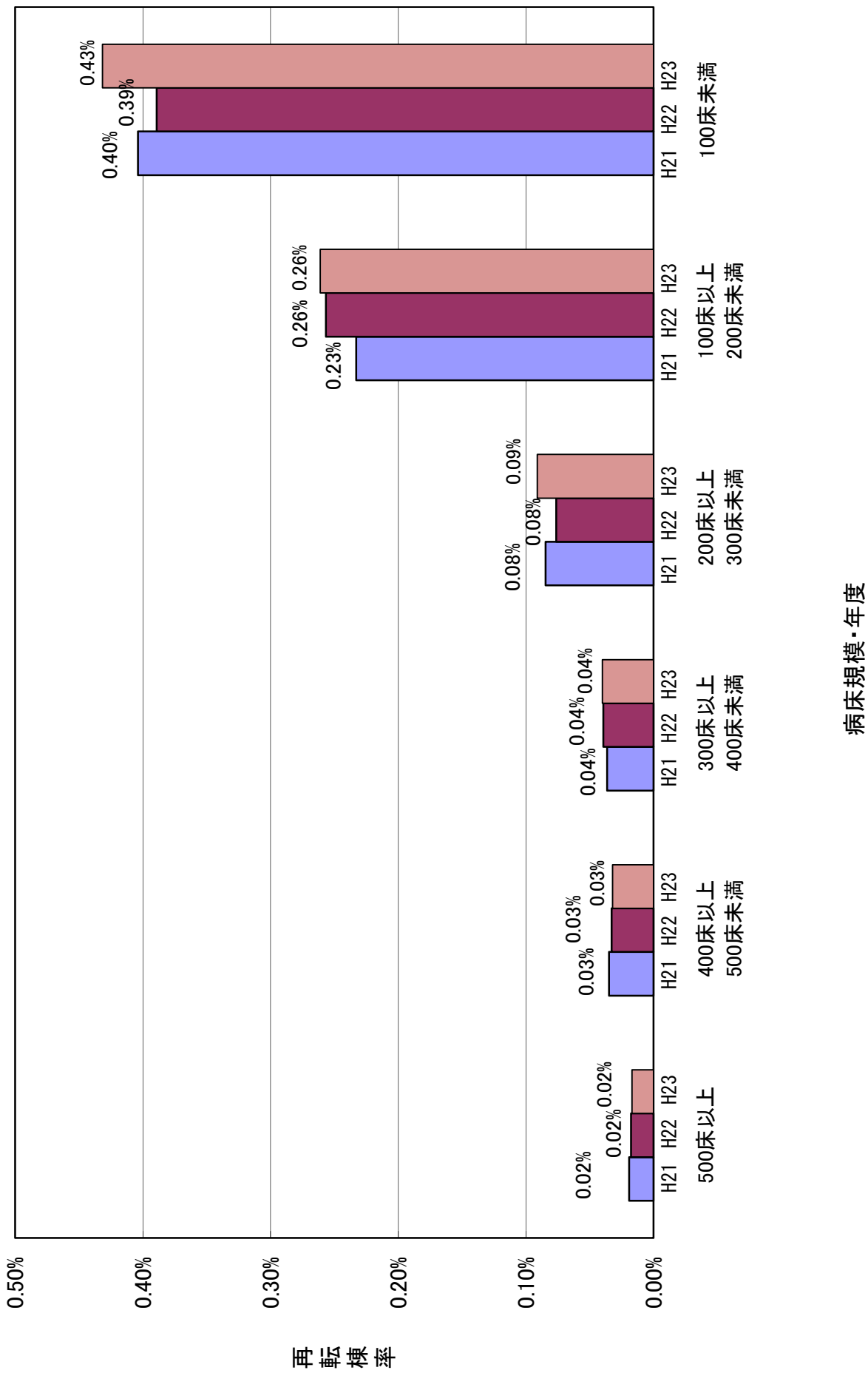
病床規模	分析対象退院症例数(C) <sup>※2</sup>			分析対象再転床症例数(D)			再転床率(D'/C')		
	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
500床以上	1,167,628	1,195,597	1,211,427	223	212	205	0.02%	0.02%	0.02%
400床以上500床未満	437,557	454,177	457,728	153	149	147	0.03%	0.03%	0.03%
300床以上400床未満	542,991	557,271	566,842	198	219	227	0.04%	0.04%	0.04%
200床以上300床未満	448,699	458,405	465,636	380	350	424	0.08%	0.08%	0.09%
100床以上200床未満	280,249	290,705	290,791	653	746	759	0.23%	0.26%	0.26%
100床未満	72,297	73,215	75,287	292	285	325	0.40%	0.39%	0.43%
総計	2,949,421	3,029,370	3,067,711	1,899	1,961	2,087	0.06%	0.06%	0.07%

DPC準備病院

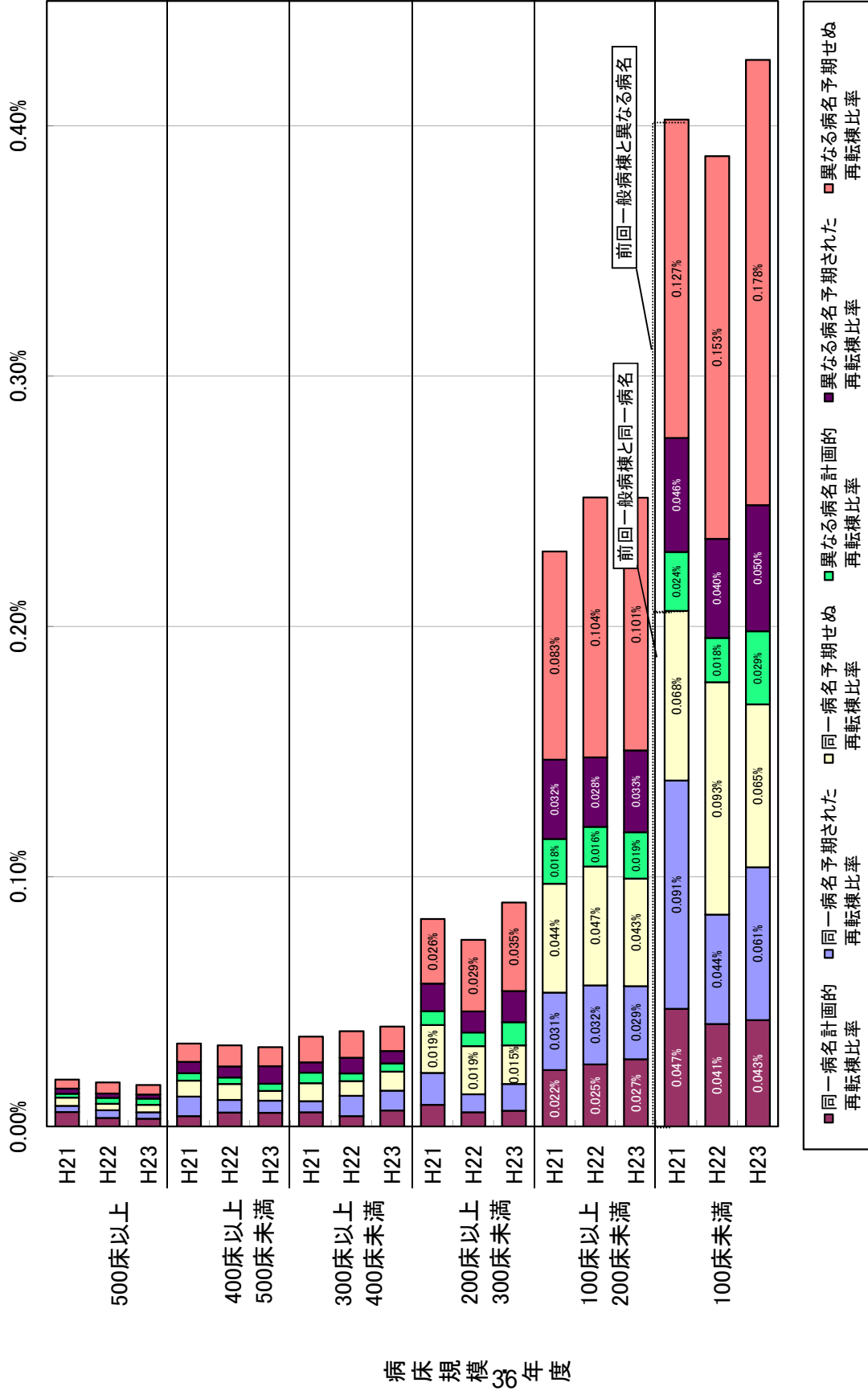
病床規模	退院症例数(C) <sup>※2</sup>			再転床症例数(D')			再転床率(D'/C')		
	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
500床以上	5,331	5,348	5,909	0	0	0	0.00%	0.00%	0.00%
400床以上500床未満	0	0	0	0	0	0	0.00%	0.00%	0.00%
300床以上400床未満	11,537	11,838	11,623	6	5	5	0.05%	0.04%	0.04%
200床以上300床未満	7,471	7,615	7,720	7	6	6	0.09%	0.08%	0.08%
100床以上200床未満	38,770	39,850	39,641	111	117	104	0.29%	0.29%	0.26%
100床未満	22,914	23,658	24,403	118	117	134	0.51%	0.49%	0.55%
総計	86,023	88,309	89,296	242	245	249	0.28%	0.28%	0.28%

※2 症例数は、3年度分のデータが全て揃っている医療機関を対象とした症例数である

図表4-① 年度別・再転棟率

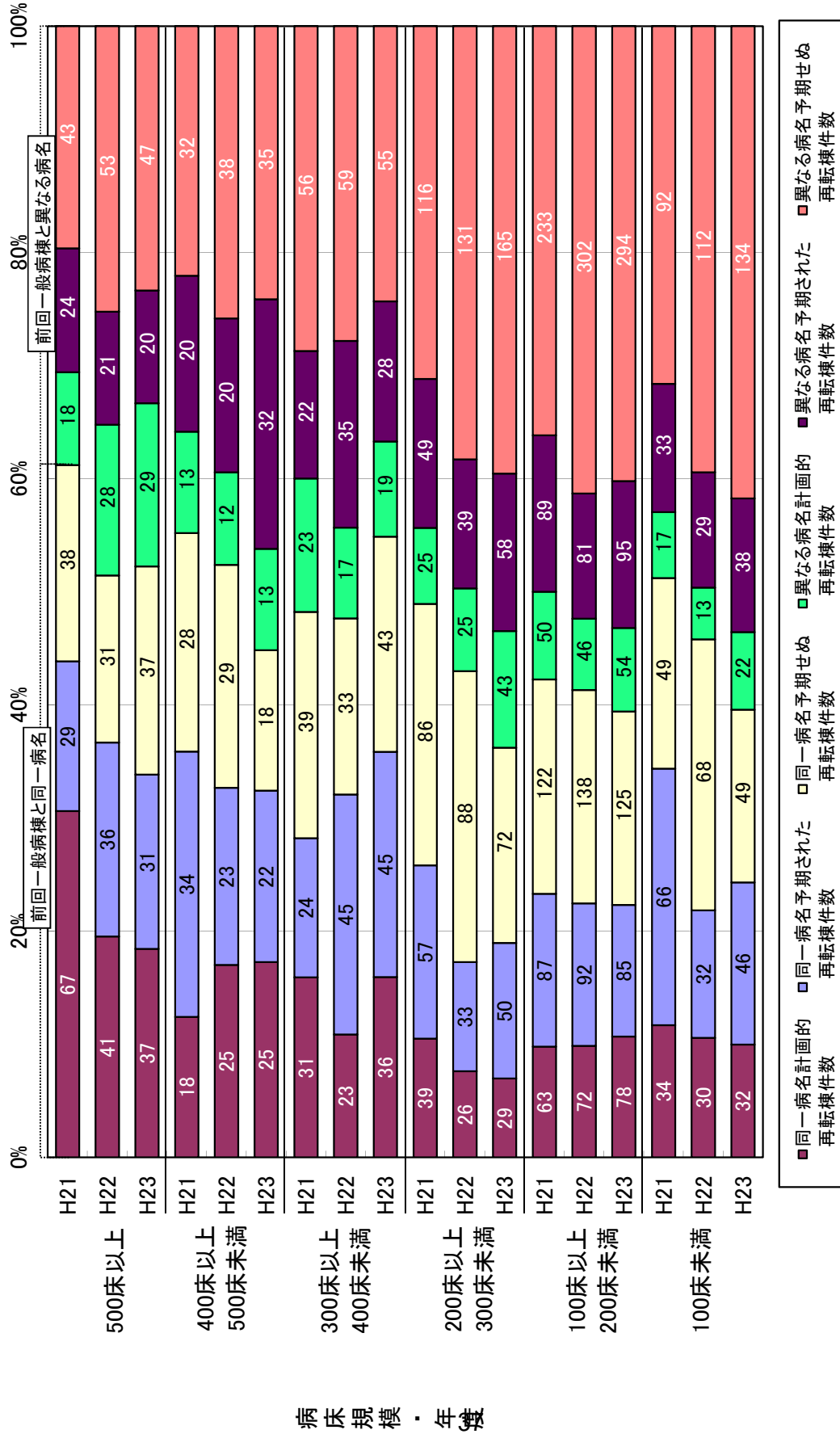


図表4-②-1 前回一般病棟と今回一般病棟の病名同異別・退院症例に対する再転棟事由比率



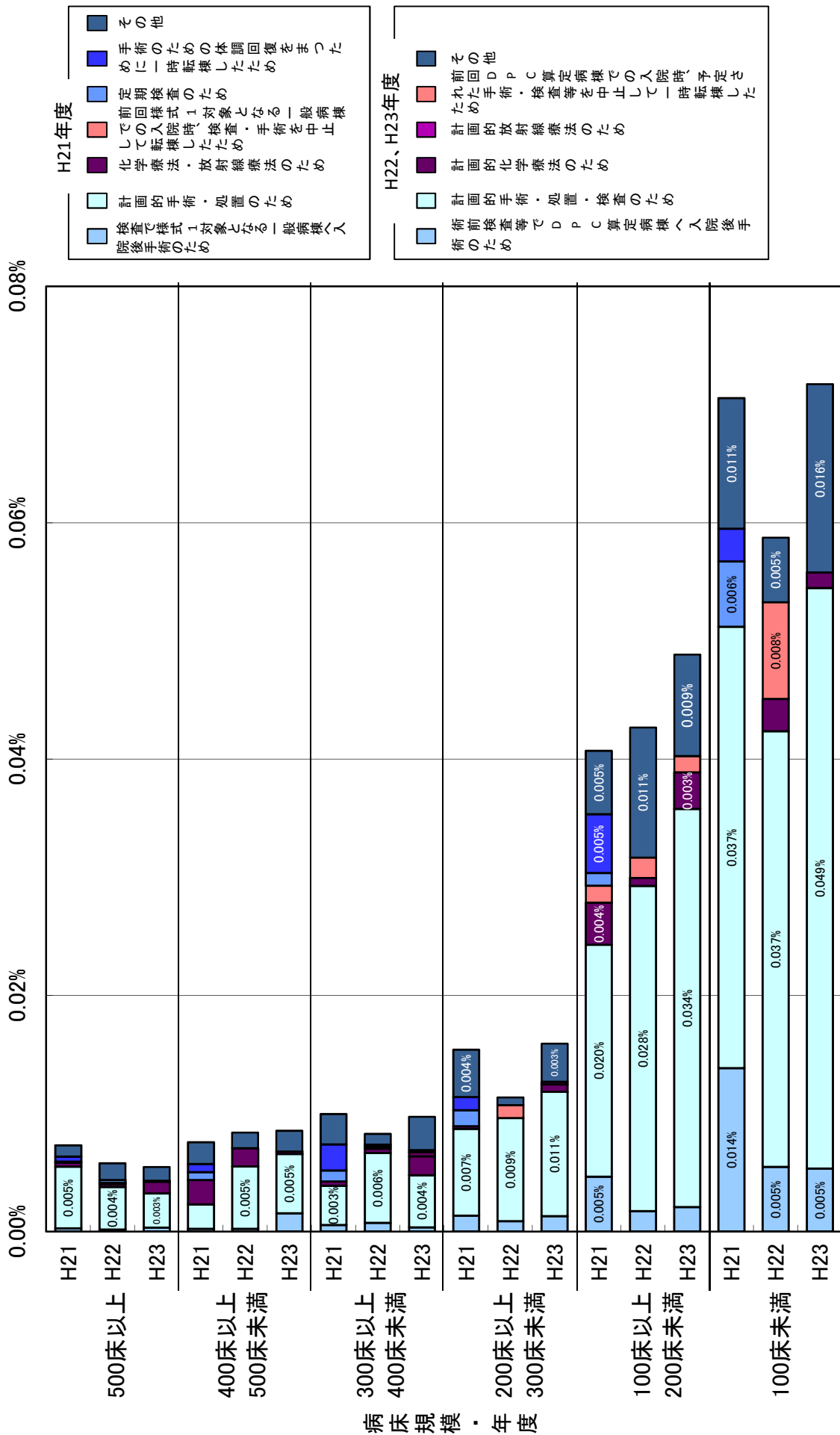
※病名の同異は前回一般病棟子様式10「医療資源を最も投入した傷病名」と今回一般病棟子様式1の「入院の契機となった傷病名」から決定される診断群分類の上6桁の同異にて判別した

図表4-②-2 前回一般病棟と今回一般病棟の病名同異別・再転棟事由割合

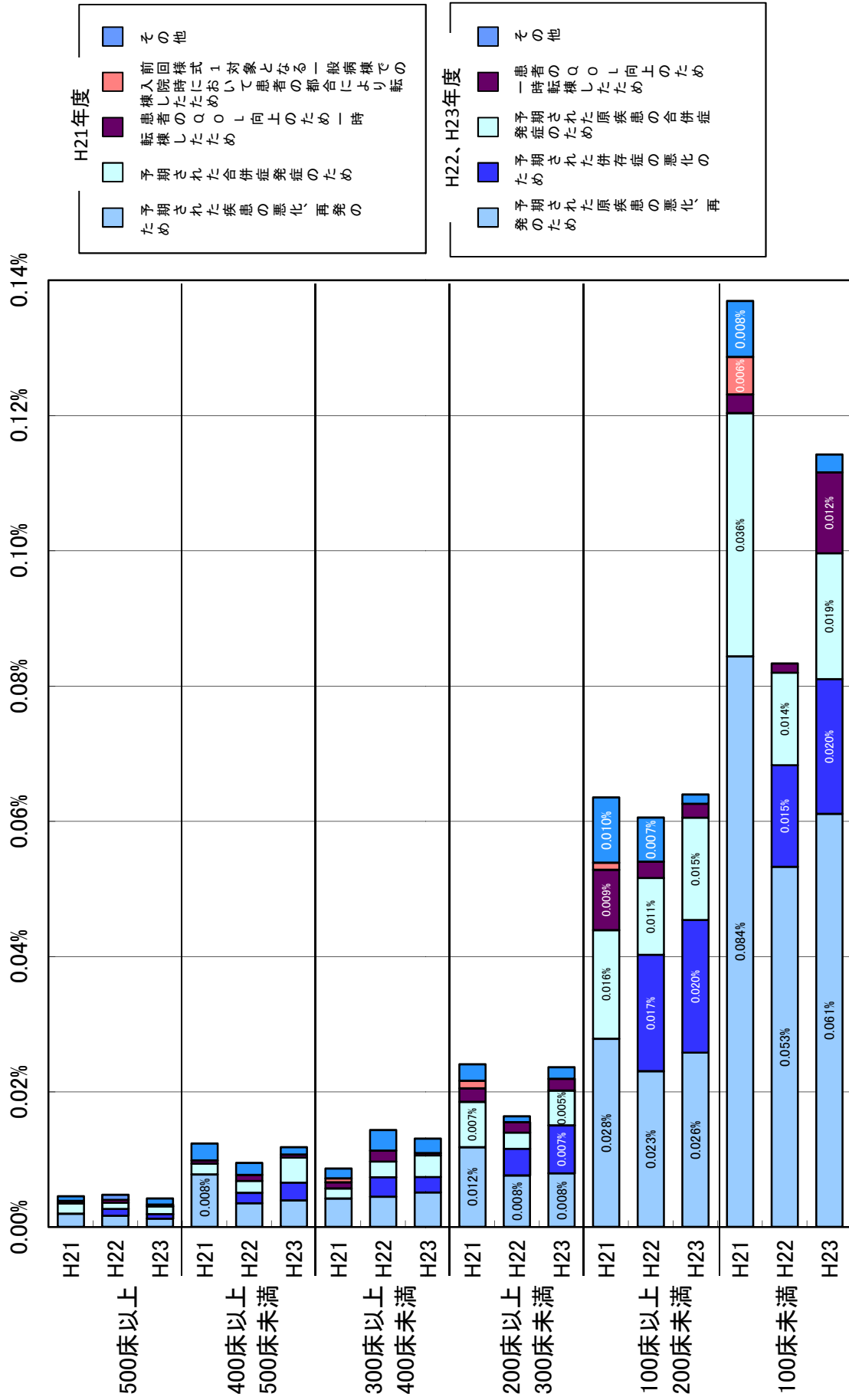


※病名の同異は前回一般病棟子様式1の「医療資源を最も投入した傷病名」と今回一般病棟子様式1の「入院の契機となった傷病名」から決定される診断群分類の上6桁の同異にて判別した

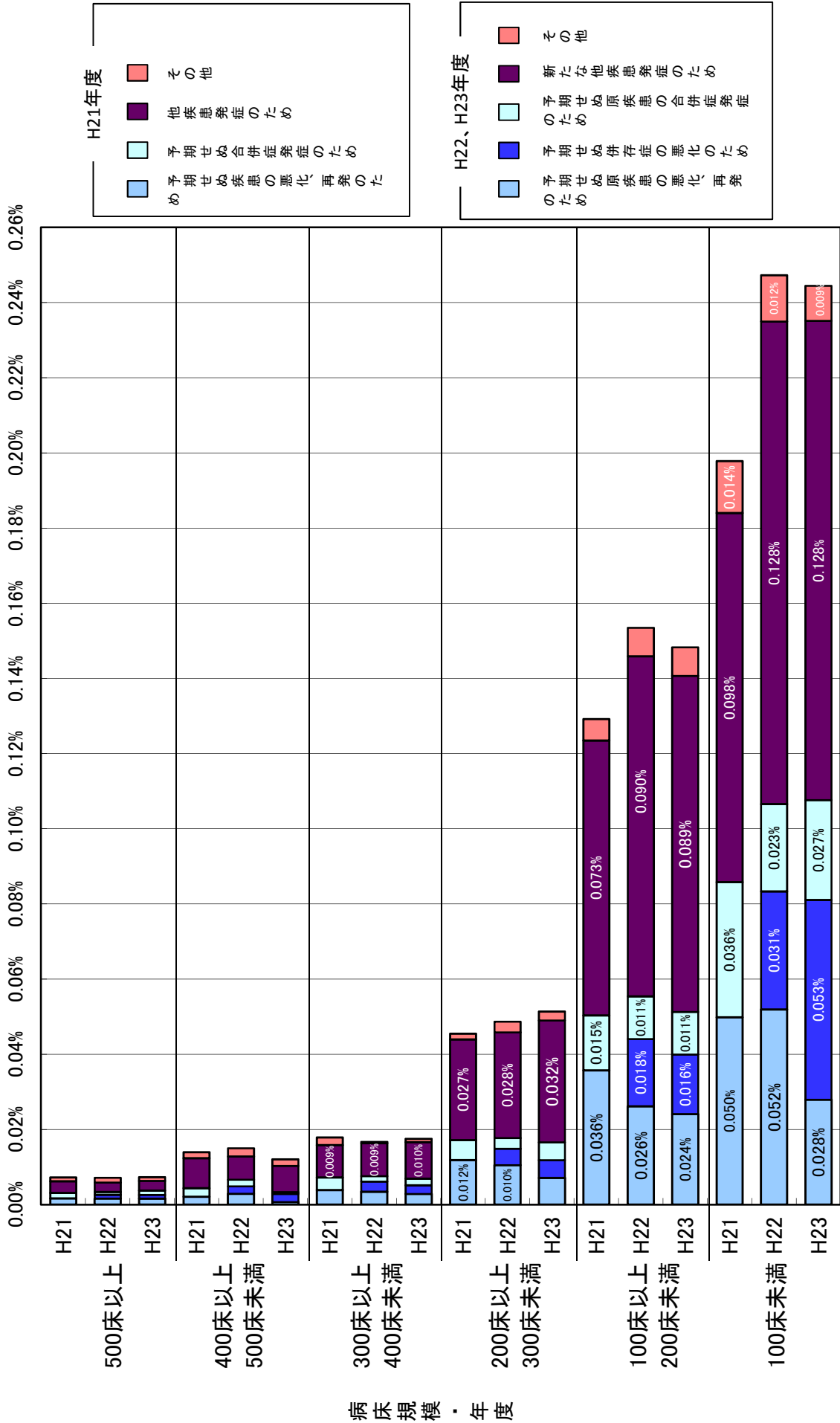
図表4-③ 計画的再転棟における理由の内訳(退院症例に対する再転棟数比率)



図表4-④ 予期された再転棟における理由の内訳(退院症例に対する再転棟数比率)

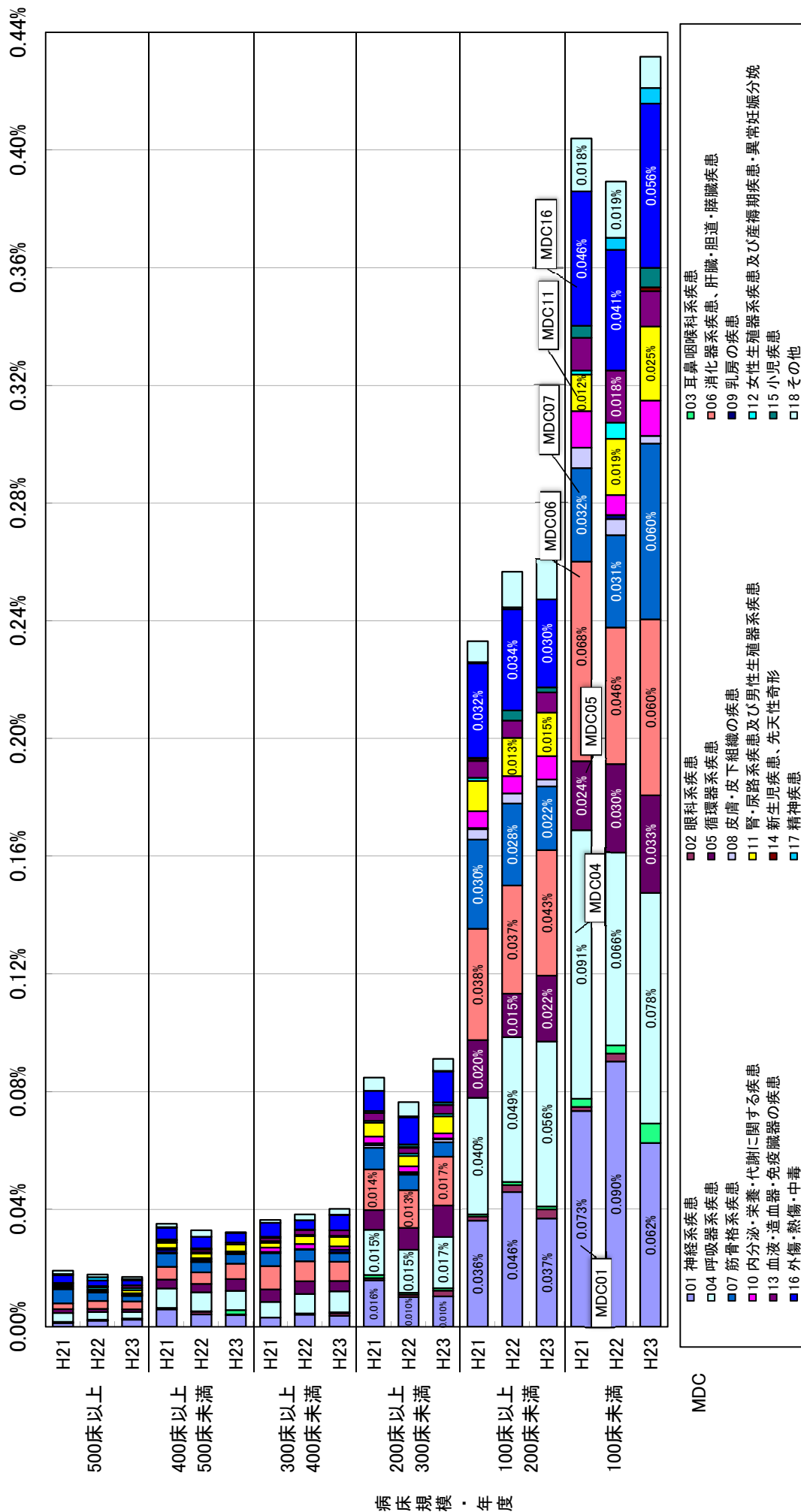


図表4-⑤ 予期せぬ再転棟における理由の内訳(退院症例に対する再転棟数比率)

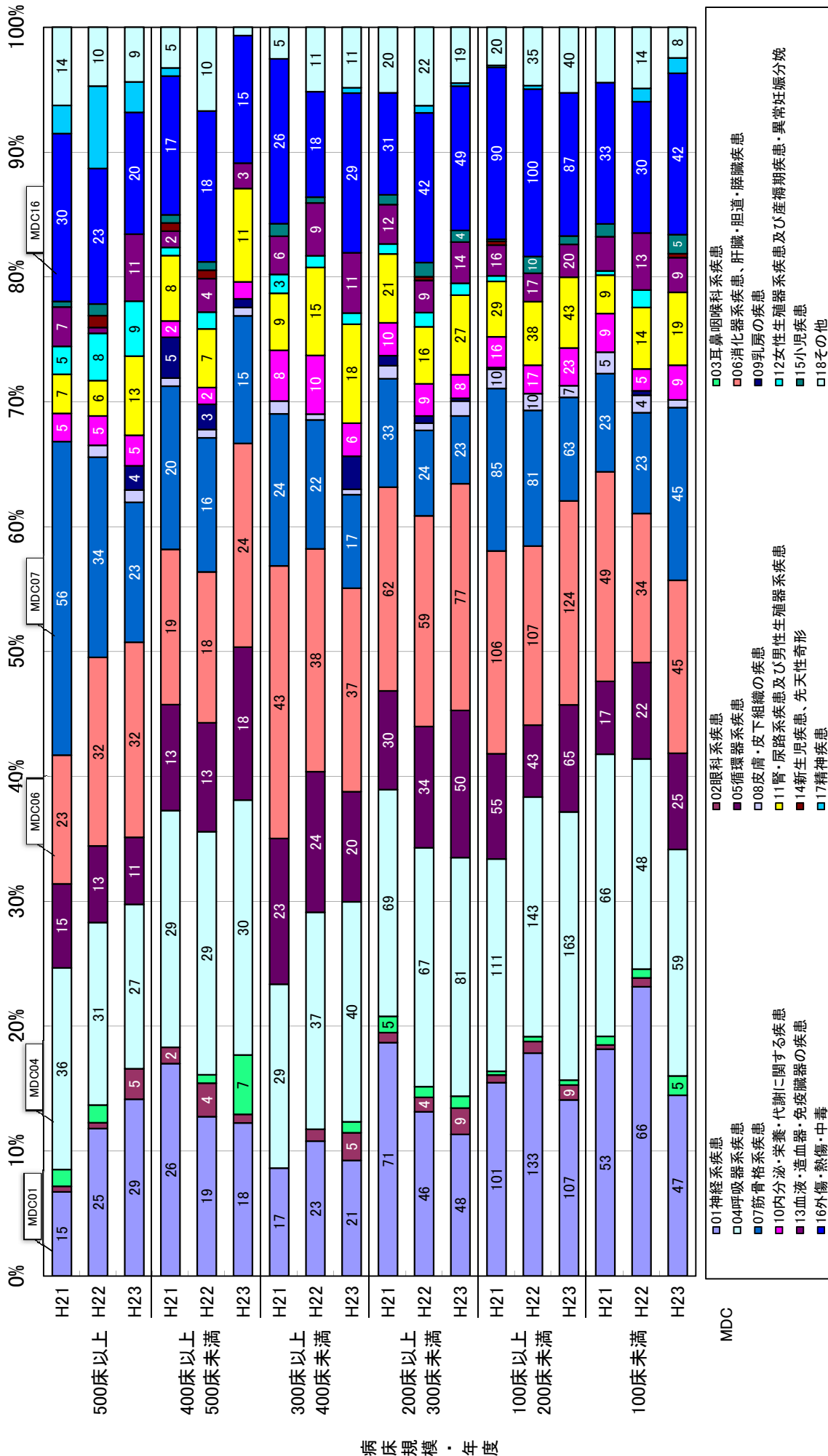




図表4-⑥-1 MDC別・退院症例に対する再転棟比率

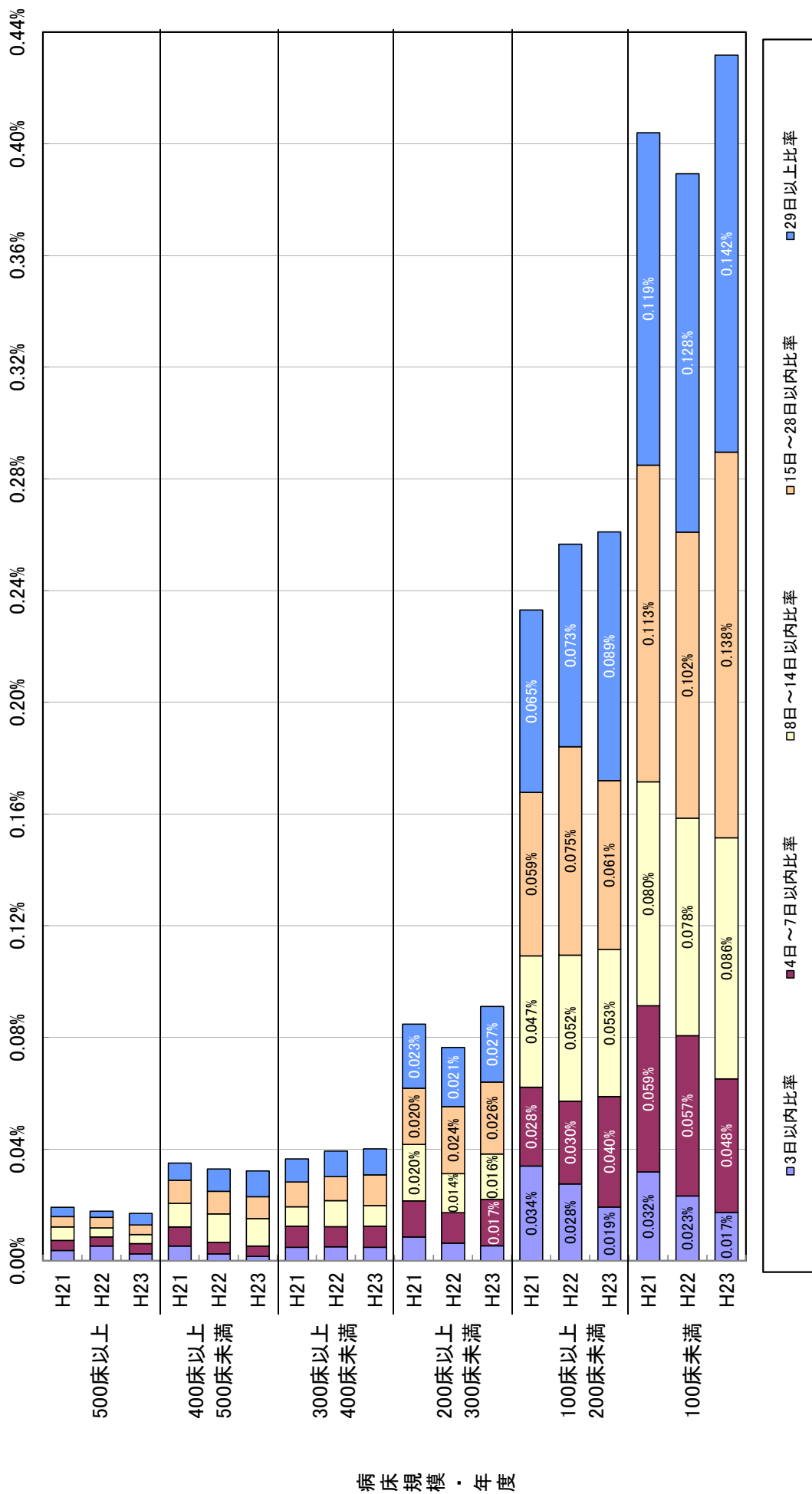


図表4-⑥-2 MDC別・再転棟割合



病床規模・年度

図表4-⑦ 前回一般病棟から今回一般病棟への転棟期間別・退院症例に対する再転棟比率



「平成 23 年度特別調査 再入院に係る調査」調査票

◇ 医療機関名：  
 ◇ 患者データ識別番号： 生年月日（西暦）：  
 ◇ 診療科コード（前回退院時）：  
 診断群分類（前回退院時）：  
 最医資病名（前回退院時）：  
 入院日： ICD - 10：  
 退院日： 退院時転帰：  
 入院目的：  
 ◇ 診療科コード（今回退院時）：  
 診断群分類（今回退院時）：  
 最医資病名（今回退院時）：  
 入院日： ICD - 10：  
 退院日： 退院時転帰：  
 入院目的：

◇ 今回の入院直前の、患者の居所を選択してください。  
 1.自宅 2.医療機関 3.介護施設等 4.その他（ ）

◇ 再入院の理由：  
 「計画的再入院」か、「予期された再入院」か、「予期せぬ再入院」かをまず判断し、その具体的理由の欄に「○」を記入してください。  
 「あり得る」合併症の発症や疾患の再発があって再入院した場合でも、それが患者に対して十分な説明がなされておらず、予期されていなかった場合には「予期せぬ再入院」としてください。項目を選択するに当たっては、参考資料の例を参照してください。

◎計画的再入院  
 ① 前回入院で術前検査等を行い、今回入院で手術を行うため  
 ② 前回入院以前に手術を行い、今回入院で計画的に術後の手術・処置・検査を行うため  
 ③ 計画的な化学療法のため  
 ④ 計画的な放射線療法のため  
 ⑤ 前回入院時、予定された手術・検査等が実施できなかったため  
 ⑥ その他（ ）

◎予期された再入院  
 ① 予期された原疾患（※1）の悪化、再発のため  
 ② 予期された原疾患（※1）の合併症発症のため  
 ③ 予期された併存症（※2）の悪化のため  
 ④ 患者の QOL 向上のため一時帰宅したため  
 ⑤ その他（ ）

◎予期せぬ再入院  
 ① 予期せぬ原疾患（※1）の悪化、再発のため  
 ② 予期せぬ原疾患（※1）の合併症発症のため  
 ③ 予期せぬ併存症（※2）の悪化のため  
 ④ 新たな他疾患発症のため  
 ⑤ その他（ ）

※1：前回入院時に医療資源を最も投入した傷病を指す  
 ※2：前回入院時の入院時併存傷病及び入院後発症傷病を指す

## 再入院理由の具体例

	項目	具体例
* 計画的再入院	① 前回入院で術前検査等を行い、今回入院で手術を行うため	小児の先天性心室中隔欠損症で前回カテーテル検査のため入院、今回はパッチ閉鎖手術のため入院。
	② 前回入院以前に手術を行い、今回入院で計画的に術後の手術・処置・検査を行うため	前回、骨折で入院して観血的整復術をうけた。今回、抜釘手術のため入院。 前回、急性心筋梗塞で大動脈バイパス手術を受けた。今回、術後のカテーテル検査のため入院。
	③ 計画的な化学療法のため	前回、急性骨髄性白血病に対する化学療法のため入院、今回も化学療法を受けるため入院。
	④ 計画的な放射線療法のため	前回、肺がんに対する化学療法のため入院、今回は放射線療法を受けるため入院。
	⑤ 前回入院時、予定された手術・検査等が実施できなかったため	小児で斜視手術のため入院したが、前日夕に咽頭部の発赤と発熱があったので手術を中止して退院、軽快したので2週間後に手術のため入院。
	⑥ その他	
* 予期された再入院	① 予期された原疾患の悪化、再発のため	前回、胃がん再発で入院し治療をうけて退院、自宅療養中であったが腹水貯留が著しく、嘔吐を繰り返すようになり入院。
	② 予期された原疾患の合併症発症のため	前回、食道がん治療のため入院、患者の希望で胃瘻は造設されなかったが、退院時誤嚥性肺炎がおこることもあるとの説明を受けていた。退院1週間後誤嚥性肺炎が発症したので入院。
	③ 予期された併存症の悪化のため	前回、腸閉塞のため入院、併存症として閉塞性肺疾患があり、呼吸状態の悪化の可能性について説明を受けていた。退院2週間後呼吸状態の悪化のため、入院。
	④ 患者のQOL向上のため一時帰宅したため	前回、肺小細胞癌で入院したが、ターミナルであるが小康をえていたので、患者のQOLの向上を図るため退院、今回、疼痛や呼吸困難が強くなり入院。
	⑤ その他	
* 予期せぬ再入院	① 予期せぬ原疾患の悪化、再発のため	前回、虚血性心疾患で入院、治療をうけて軽快退院、退院時風邪をひかないようにとの注意を受けていたが、心不全になるとの説明はうけていなかった。退院1ヶ月後風邪をひき、心不全になったので入院。
	② 予期せぬ原疾患の合併症発症のため	前回、食道がん治療のため入院、患者の希望で胃瘻は造設されなかったが、今後誤嚥性肺炎がおこりうるとの説明はなかった。退院1週間後誤嚥性肺炎のため入院。
	③ 予期せぬ併存症の悪化のため	前回、腸閉塞のため入院、併存症として閉塞性肺疾患があったが、呼吸状態は良好で、悪化の可能性は低いと判断されていた。しかしながら退院2週間後の外来受診で労作時の呼吸困難の訴えが強くなり、入院。
	④ 新たな他疾患発症のため	前回、白内障のため眼内レンズ挿入術をうけて退院、その5日後急性心筋梗塞を発症して入院。
	⑤ その他	

再転棟理由の具体例

	項目	具体例
* 計画的再転棟	① 術前検査等で DPC 算定病棟へ入院後手術のため	狭心症で前回カテーテル検査のため DPC 算定病棟へ入院、今回は冠動脈形成術のため DPC 算定病棟へ転棟。
	② 計画的手術・処置・検査のため	前回、骨折で DPC 算定病棟へ入院して観血的整復術をうけた。今回、抜釘手術のため DPC 算定病棟へ転棟。 前回、急性心筋梗塞で大動脈バイパス手術を受けた。今回、術後のカテーテル検査のため DPC 算定病棟へ転棟。
	③ 計画的化学療法のため	前回、急性骨髄性白血病に対する化学療法のため DPC 算定病棟へ入院、今回も化学療法を受けるため DPC 算定病棟へ転棟。
	④ 計画的放射線療法のため	前回、肺がんに対する化学療法のため DPC 算定病棟へ入院、今回は放射線療法を受けるため DPC 算定病棟へ転棟。
	⑤ 前回 DPC 算定病棟での入院時、予定された手術・検査等を中止して一時転棟したため	白内障手術のため DPC 算定病棟へ入院したが、前日夕に咽頭部の発赤と発熱があったので手術を中止して転棟、軽快したので2週間後に手術のため DPC 算定病棟へ転棟。
	⑥ その他	
* 予期された再転棟	① 予期された原疾患の悪化、再発のため	胃癌再発で DPC 算定病棟へ入院し、治療をうけて転棟、療養中であつたが腹水貯留が著しく、嘔吐を繰り返すようになり DPC 算定病棟へ転棟。
	② 予期された原疾患の合併症発症のため	食道癌治療のため DPC 算定病棟へ入院、患者の希望で胃瘻は造設されなかったが、転棟時に誤嚥性肺炎がおこることもあるとの説明を受けていた。転棟一週間後誤嚥性肺炎が発症したので DPC 算定病棟へ転棟。
	③ 予期された併存症の悪化のため	腸閉塞のため DPC 算定病棟へ入院、併存症として閉塞性肺疾患があり、呼吸状態の悪化の可能性について説明を受けていたが、治療終了のため転棟、療養中であつた。転棟後2週間で呼吸状態の悪化のため、DPC 算定病棟へ転棟。
	④ 患者の QOL 向上のため一時転棟したため	肺小細胞癌で DPC 算定病棟へ入院したが、ターミナルであるが小康をえていたので、患者の QOL の向上を図るため転棟、今回、疼痛や呼吸困難が強くなり DPC 算定病棟へ転棟。
	⑤ その他	
* 予期せぬ再転棟	① 予期せぬ原疾患の悪化、再発のため	虚血性心疾患で DPC 算定病棟へ入院、治療をうけて軽快転棟、転棟時風邪をひかないようにとの注意を受けていたが、心不全になるとの説明はうけていなかった。転棟1ヶ月後風邪をひき、心不全になったので DPC 算定病棟へ転棟。
	② 予期せぬ原疾患の合併症発症のため	食道癌治療のため DPC 算定病棟へ入院、患者の希望で胃瘻は造設されなかったが、今後誤嚥性肺炎がおこりうるとの説明はなかった。転棟1週間後誤嚥性肺炎のため DPC 算定病棟へ転棟。
	③ 予期せぬ併存症の悪化のため	腸閉塞のため DPC 算定病棟へ入院、併存症として閉塞性肺疾患があつたが、呼吸状態は良好で、悪化の可能性は低いと判断されていたこともあり、治療終了後転棟し、療養中であつた。 しかしながら転棟1か月後、労作時の呼吸困難の訴えが強くなり、加療のため DPC 算定病棟へ転棟。
	④ 新たな他疾患発症のため	前回、白内障のため眼内レンズ挿入術をうけて転棟、その5日後急性心筋梗塞を発症して DPC 算定病棟へ転棟。
	⑤ その他	

※DPC 算定病棟とは、以下の入院基本料等を届出ている病棟をいう。

- ・ 一般病棟入院基本料
- ・ 特定機能病院入院基本料（一般）
- ・ 専門病院入院基本料
- ・ 救命救急入院料
- ・ 特定集中治療室管理料
- ・ ハイケアユニット入院医療管理料
- ・ 脳卒中ケアユニット入院医療管理料
- ・ 新生児特定集中治療室管理料
- ・ 総合周産期特定集中治療室管理料
- ・ 新生児治療回復室入院医療管理料
- ・ 一類感染症患者入院医療管理料
- ・ 小児入院医療管理料





